

国立大学法人
和歌山大学
大学案内
2026

Faculty of Education
Faculty of Economics
Faculty of Systems Engineering
Faculty of Tourism
School of Socio-Informatics



未来を切り拓く 知の舞台

INDEX

大学全体像を把握する

アントレプレナーシップ教育…03
自由で自主的な学び…05
データサイエンス人材の育成…07
地域連携…08
国際交流…09
キャリアサポート…11

和歌山大学HP



先を見据え大学院を知る

大学院一覧…33

学部・学環の教員情報はこちら

教員一覧…36

興味のある学部・学環を調べる

地域とともに学びの未来を拓く

教育学部 …13



地域に根ざして幅広い学問分野を学ぶ

経済学部 …17



ダブルメジャー制で最先端複合技術を学ぶ

システム工学部 …21



国立大学で唯一、学部・大学院一貫で観光学を学べる

観光学部 …25



先進的な学びで未来を切り拓く、創る

社会インフォマティクス学環 …29



気になる入試情報はこちら

選抜状況一覧…40

大学の雰囲気や お金のことをチェック

課外活動団体…41
学生生活サポート…43
学費・奨学金…44
キャンパスマップ…45
アクセスマップ…裏表紙

WAKAYAMA University

アントレプレナーシップ教育

令和5(2023)年4月、和歌山大学では、単に起業支援に特化するのではなく、「新しいことに挑戦し続け、自ら成功を積み重ねていける人」を育てるための全学組織として、「アントレプレナーシップデザインセンター」を設立しました。

また、和歌山大学の基本理念(令和5(2023)年11月1日)に基づき、4つの重点的な行動指針の第1項目に「アントレプレナーシップの育成」を掲げています。



学生VOICE

柔軟な思考と幅広い視野を育てる、新しい学びのかたち

教師を目指す私は、「アントレプレナーシップ発展」の授業で、社会課題に対して自分ならどう行動するかを考える力を養いました。他学部の学生とのグループワークを通して、多様な価値観に触れ、柔軟な思考や実践力が身についたと感じています。挑戦することでしか見えないことがあると気づき、小さな一歩を踏み出す「行動」の大切さを学びました。この経験は、広い視野を持った教育者を目指すうえで大きな糧となっています。



田端望愛さん
教育学部3年生
和歌山県・開智高等学校 出身



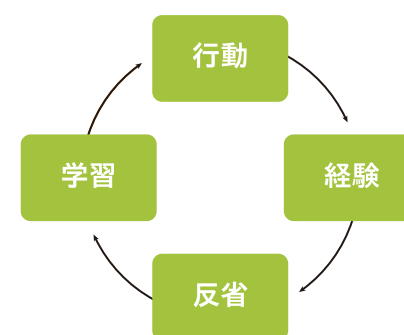
アントレプレナーシップ：すべての人にとって大切な、自分らしく未来を築く力

「アントレプレナーシップ」とは、文部科学省によると「急激な社会の変化を受け入れ、新しい価値を生み出していく力」(2014年『アントレプレナーシップ教育報告書』)と定義しています。

この力は、起業する人だけでなく、さまざまな仕事や生き方に活かすことができます。学生たちは、企業への就職、公務員、教職、家業の継承、研究者など、それぞれの道を選びます。しかし、「VUCAの時代」とも呼ばれる現代では、未来を予測することが難しく、明確な正解がない状況です。だからこそ、自分の強みを活かし、仲間と協力しながら、起業家的に行動し、新たな価値を生み出していくことが求められます。この力を身につけることで、学生は自信を持ち、変化に適応しながら、自分らしく成長し、多様な環境で活躍できる力を身につけていきます。そして、個人の挑戦が新たな可能性を生み出し、社会の発展に寄与します。アントレプレナーシップは、どんな環境でも役立つ力であり、自分の可能性を広げ、未来を築いていくための基盤となるものです。この力を育むために、和歌山大学ではアントレプレナーシップ教育を行っています。

※VUCA時代とは、先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態をいい、V(Volatility:変動性)U(Uncertainty:不確実性)C(Complexity:複雑性)A(Ambiguity:曖昧性)の頭文字をとった造語

アントレプレナーシップ、知っていますか？



アントレプレナーシップとは、
「どんな環境でも自分らしく、豊かに過ごすための力」です。
自分自身のことを知り、強みを活かしていく。
行動することで新しい価値を見出してみる。
周りを巻き込み、前向きに物事を進めてみる。

どんな環境におかれ、いかなる職業に就こうとも、
「まずは行動してみる」「経験から反省し学ぶ」ことは
必要な力であり、人生をワクワク、豊かなものにすると考えます。
和歌山大学はこの力を伸ばし、
素晴らしい人生を送ることをサポートします。

※「デイビット・A・コルブ 経験学習理論」参照

アントレプレナーシップ教育の目指すもの

和歌山大学では、すべての学生を対象に、キャリア教育と連携したアントレプレナーシップ教育を実施しています。

授業、オープンゼミ、インターンシップ、アイデアコンテストなどの学びの場と機会を提供しています。この教育を通じて、学生は自分の強みを発見し、「行動し、経験を積み、振り返り、学ぶ」力を養います。また、仲間と協力しながら目標を達成する「共創」の重要性を学びます。さらに、日々の出来事に関心を持ち、それを自分ごととして捉え、主体的に行動する力を育むとともに、人とのつながりを大切にしながら成長できる環境を整えています。「何を大切に働くのか」「どんな人生を歩みたいのか」といった問いに向き合うことで、自己理解を深め、価値観や目標を明確にしていきます。この学びを通じて、学生は新たな価値を創造し、課題解決能力を磨き、社会に貢献する力を高めていきます。そして、自分自身の「Well-being(幸福・充実感)」を追求する力を身につけます。和歌山大学は、学生が個性を存分に発揮し、社会で輝く未来を築いていけるよう、全力でサポートします。保護者の皆さまとともに、学生の充実した人生を支えていきたいと考えています。

PICK UP

「アントレルームできました」 やってみたいこと、なりたい自分を一緒に考える場所

令和6(2024)年度、北4号館2階に全学生・全教職員が利用できる「アントレルーム」を整備しました。授業の合間に活用できるだけでなく、考えを整理したり仲間と相談しながら新たなアイデアを生み出せる場となっています。企業や行政と連携した「オープンゼミ」では、新規事業やイベントの創出に挑戦します。また、クリエプロジェクトなど学生の主体的な活動を支援する場として、さらには企業の研究者や技術者等から専門的な知識や技能を学ぶ「オープンラボ」としても、当ルームを開放しています。起業支援や新規事業プラン構想のサポートも行い、社会人メンターとの面談やワークショップを通じて実践的なスキルを磨き、新しい価値を生み出す力を育みます。

「見えないあなたも見えてくるかも」
——ここは、まだ気づいていない自分の可能性に出会える場です。



【開室時間及び期間】平日：9時30分～18時15分
※土・日・祝、年末年始、夏季一斉休業期間等は閉室

自由で自主的な学び

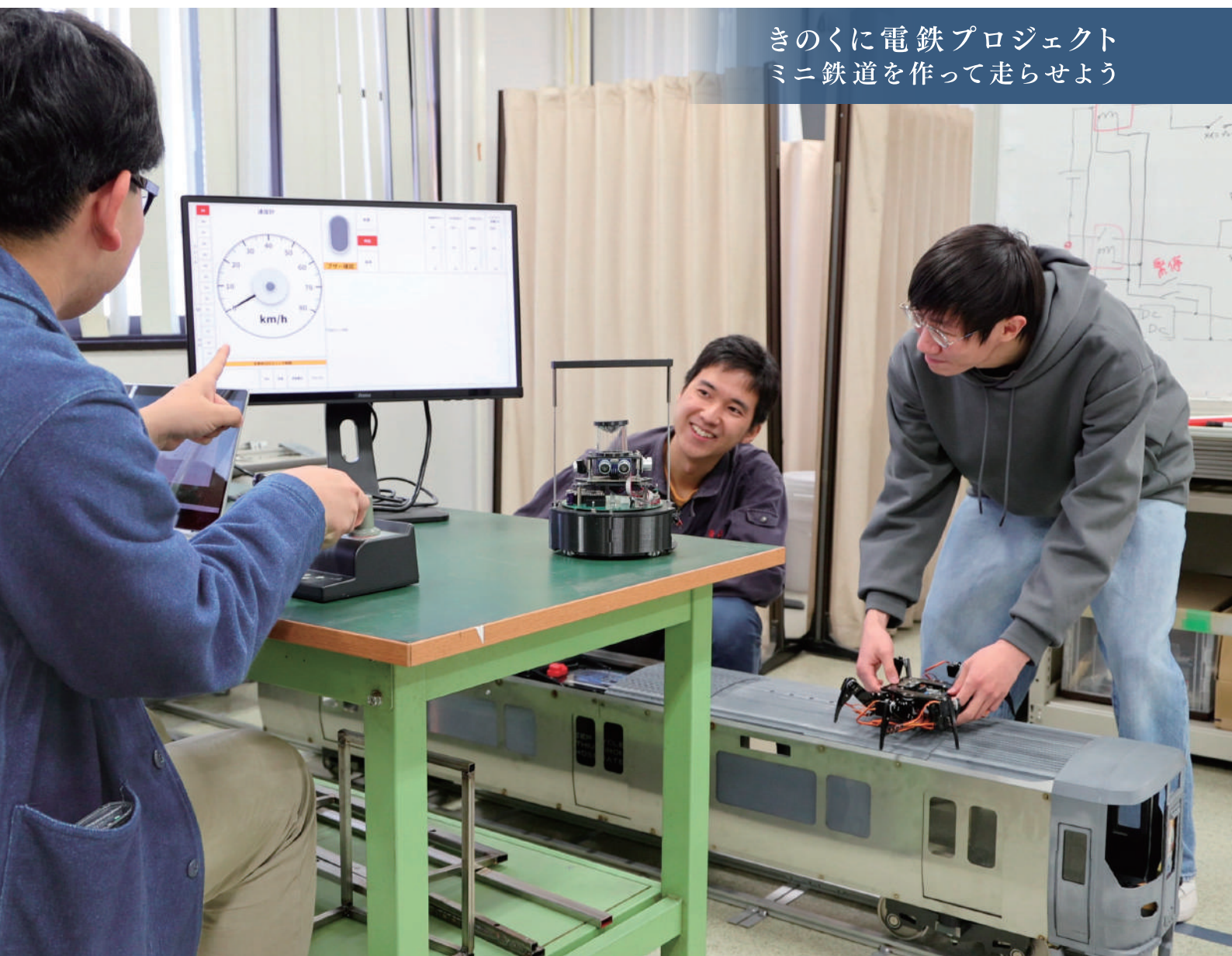
ともに学び、ともに超えていく

既存の枠にとらわれず、学びたいことがあるならぜひ学生自主創造支援部門(クリエ)へ。
さまざまな形でサポートします。

学生自主創造
支援部門(クリエ)HP



きのくに電鉄プロジェクト ミニ鉄道を作って走らせよう



学生VOICE

ソーラーカープロジェクトで仲間と世界へ挑む

オーストラリアで行われるソーラーカー世界大会3000km完走を目指して活動しています。2023年には日本の国立総合大学として初めて出場し、1000km地点を走破。設計・製作からプロジェクトマネジメント、資金調達、輸出手続きまで、文理を超えて挑戦できる環境が魅力です。世界を目指す仲間と共に切磋琢磨しながら、自己成長を実感できる場所です。



大倉啓輔さん
システム工学部4年生
大阪府・初芝富田林高等学校 出身



クリエプロジェクト

模範解答のない課題や誰も挑戦したことのない夢に向け、チームを作って主体的に取り組むPBL(プロジェクト型・課題解決型学習)の制度です。

Q 新しいプロジェクトを1人で立ち上げられますか？

基本的にはOKです。既存のプロジェクトの中に適したものがなければ1人で立ち上げることも可能です。ただし、教員の指導を受けながらの活動が必須です。

Q どのような施設や制度を利用できますか？

拠点となるクリエルームには工作機械や打ち合わせスペースがあります。プロから指導を受けられる「地域協働オープンラボ」という制度も利用できます。

Q 和歌山に関する取り組みに挑戦したいのですが…

和歌山をテーマとした活動は大歓迎です。現在進行中のプロジェクトでは、観光学部生が和歌山の魅力を発信する「ばあむ。」などがあります。和歌山をネタに皆さんも学びの活動を考えてください。

Q 対象は、理系やモノづくりの活動だけですか？

文系・理系は問いません。これまでも歴史調査や街づくりといったテーマがありました。文系学部の学生さんが理系の学びをしてもよいし、その逆もOKです。

Q 活動は単位として認められますか？

クリエプロジェクトだけではできませんが「自主演習」と併せれば単位を修得することができます。その準備のための「自主演習入門」という授業がありますので、履修するようにしてください。

TOPICS

「新クリエ映像制作プロジェクト!-Filmage-」がトンネルを活用したミュージックビデオを制作！

映画やドラマ、プロモーションビデオなどの動画作品を企画、制作しているプロジェクトです。国道42号有田海南道路の未供用区間トンネルを使用してミュージックビデオの撮影を行いました。国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所にご協力いただき、企画からトンネル使用許可の取得、出演者のオファー、準備や当日の撮影、編集を行いました。



「クリエデザインプロジェクト」が和歌山大学オリジナルせんべいのパッケージをデザイン！

情報デザイン・企画関連職を目指す学生が集まったプロジェクトです。総本家駿河屋善右衛門との協働で、せんべいのパッケージをデザインしました。本学の生協で販売中です。デザインプロジェクトでは、他にもさまざまなスキルを磨くためにコンテストなどに挑戦しており、ソフトウェアデザインなどで数多くの受賞実績を挙げています。



☑ その他のプロジェクト

- クリエゲーム制作プロジェクト
- 和歌山ASEANプロジェクト(WAP)
- 天体継続観測プロジェクト
- 新クリエ映像制作プロジェクト!-Filmage-
- 和歌山大学ソーラーカープロジェクト
- MITILAB EdTechプロジェクト
- クリエデザインプロジェクト
- 脳情報総合研究プロジェクト
- NC機械製作プロジェクト
- 高野山観光推進プロジェクト「ばあむ。」
- 和歌山大学宇宙開発プロジェクト(WSP)
- ロボットプロジェクト
- 鳥人間プロジェクト「ワカヤマン！」
- 世界農業遺産交流プロジェクト「ひなたぼつと」
- 服&本の交換プロジェクト「GREEN CLOSET」
- データ分析プロジェクト“Hello, World!”
- ITものづくりプロジェクト「AppLii」
- きのくに電鉄プロジェクト
- 観光自主研究プロジェクト
- 交通たび企画「めーぶる」
- ねこの手レンタルカフェプロジェクト
- 情報セキュリティ研究開発プロジェクト「SecLab」
- 郷土料理研究プロジェクト ろかるーむ
- 良い旅プロジェクトBon Voyage

データサイエンス人材の育成



文部科学省認定

実践的教育を軸とした教育プログラムをすべての学部・学環生が受講できる！

和歌山大学では、データサイエンスの教育プログラムを、すべての学部・学環生が受講できるようにしています。特に、授業の中で実データを利用することにこだわっています。また、学生が参加しやすくなるように、具体性を伴う内容の授業を展開するようにしています。

ここが実践的！

地元企業や公的機関提供のデータを用いており、興味を持ちながら学べます！

「データサイエンス応用」では、「青空文庫（著作権がきれた小説）」や「Wikipedia日本語版ダンプデータ」「声優統計コーパス」などのオープンデータを活用しています。また、「データサイエンス実践」では、地元スーパーマーケットから提供を受けた大規模なID-POSデータを扱ったデータマイニングを実践します。



ここがうれしい！

チーム一丸で腕試し！
南紀・白浜でデータサイエンスハッカソンを開催！

データサイエンスハッカソンを白浜で開催しています。1年生から大学院生を含む選抜チームが学内外から参加して、データ分析による課題発見・解決の技能を競います。優秀チームにはメダルが授与されます。



学生VOICE



森脇 誠さん
社会インフォマティクス学環3年生
和歌山県立那賀高等学校 出身

日常に活きる“見る力”を養う授業「データサイエンスへの誘い」

受講前は「難しそう」「数学が多そう」と感じていたこの授業。実際には、先生方の手厚いサポートがあり、安心して学べる内容でした。日常に潜む“詐欺グラフ”の見抜き方など、データの見方が変わったのが大きな収穫。授業で学んだ分析手法を活かして参加したコンペで大賞を獲得し、自信にもつながりました。データサイエンスの基礎や分析手法を幅広く学べる、おすすめの授業です。

地域連携



ボランティアや
サークル、有志で…
さまざまな形で
地域に関わる

リアルな地域課題と出会い、向き合う

大学の学びは机の上以外にもたくさんあります。紀伊半島価値共創基幹「Kii-Plus」が支援するボランティアやプロジェクトに参加し、地域で学ぼう。

プロジェクト

わかやまブランドマーケティングリサーチプロジェクト

和歌山を駆け巡るバイヤー体験

本学卒業生のバイヤーと連携し、百貨店と和歌山県の情報発信や地域特産品の販売を行うプロジェクト。商品の発掘や選定、商品ストーリー、地域の特徴などさまざまな体験ができます。

ワーキングホリデー

山間地で農業や観光業を体験

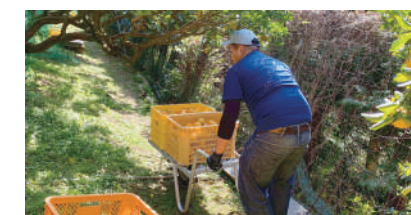
和歌山県の山間地で、観光案内や小中学生の学習支援、農業サポートなどを現地に宿泊して体験します。和歌山で休みを楽しみながら、さまざまな仕事を体験することができます。

サークル

地域交流援農サークル agrico.

農業のリアルな現場を学べます

和歌山県内の農家の方々が育てた果物や野菜の収穫などを手伝うことによって、農業の現場について学びます。



ボランティア

和歌祭など祭礼参加ボランティア

和歌山の豊かな伝統と文化を体験

紀州経済史文化史研究所で募集するボランティアで和歌祭や県下の祭礼に参加し、調査を行います。



その他

つなぐプロジェクト

泉大津市と日高川町の子どもをつなぐ

大阪府泉大津市と友好都市の和歌山県日高川町の小学生を対象に実施するサマーキャンプ。学生が事前・事後学習会からキャンプ当日のプログラムまで企画・実施します。



学生VOICE



地域交流援農サークル「agrico.」に参加
出来るはるかさん

経済学部4年生
奈良県奈良高等学校 出身

農作業のお手伝いと交流を通して、自分も成長できました

地域交流援農サークル「agrico.」では、地域の農家の方々のお手伝いとして農作業や栽培活動を行い、地域の方々と積極的に交流しています。私は、農業の大切さや難しさを学びながら、地域との絆を深めることができました。この活動を通じて、社会人としてのマナーや礼儀も身につけ、将来は農業の魅力を広める仕事に携わりたいと考えています。

国際交流

学内留学・海外留学を実現する、多彩な国際交流プログラム

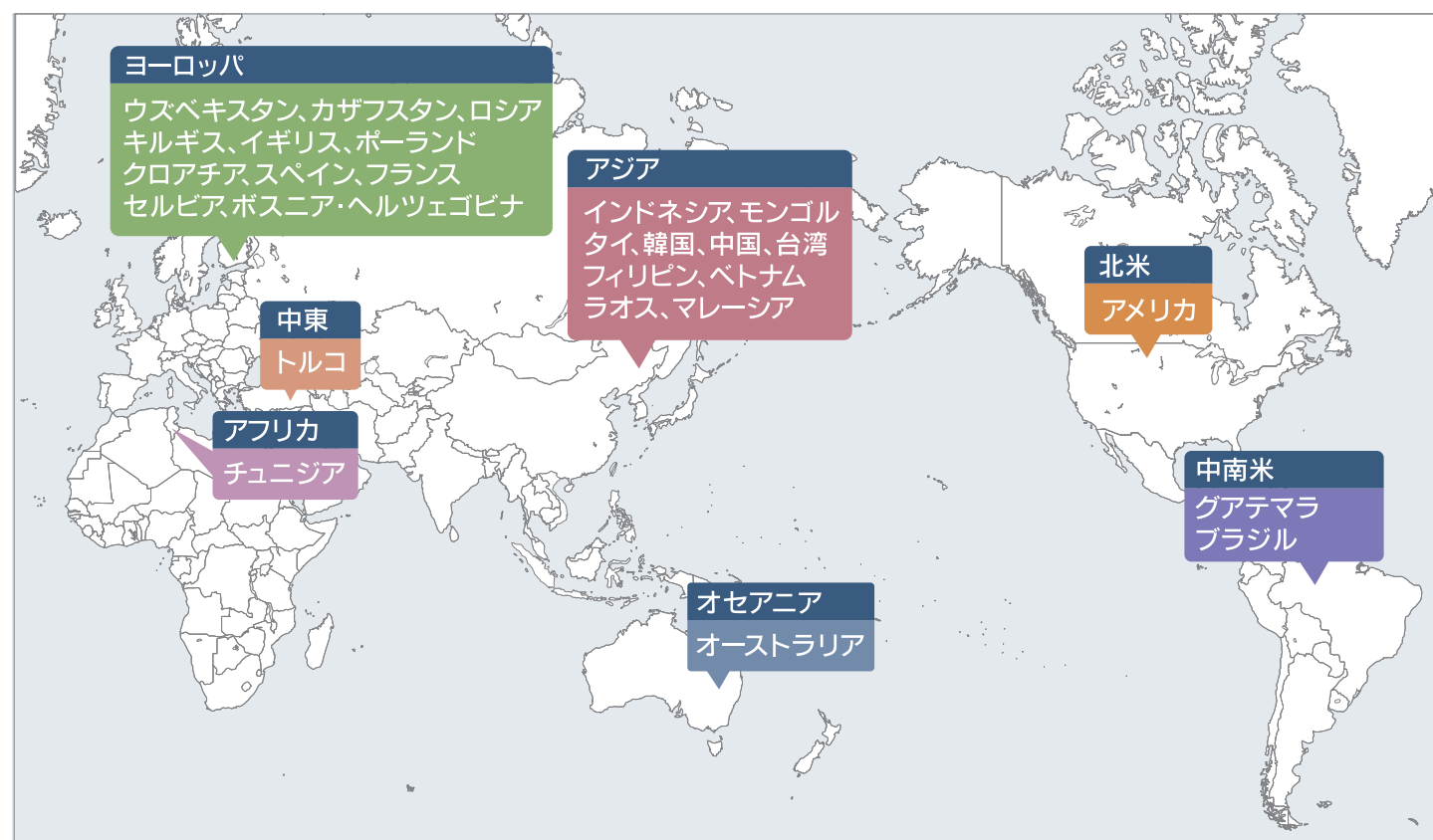
キャンパスで留学生と交流する「学内留学」で世界をもっと身近に。

さらに交換留学・短期留学プログラムで海外へ飛び出し、新しい自分に出会おう！

日本学教育
研究センター
HP



■ 本学の海外協定校は、27ヶ国・地域、81大学！（2025.3月現在）



学内留学

わかやま日本学副専攻プログラム

他国の学生たちと机を並べ、
日本と世界について考える貴重な機会

日本文化が集積する和歌山の地に根付く知恵や知識の学びと体験を通して、日本語とその背景にある日本文化を統合した日本学を修め、日本文化への深い理解力を培います。



さまざまな国の学生と共に日本学を学ぶことで、日本及び世界の諸課題をグローバルな課題の中に位置付けながら、理解、表現する能力を養います。

多言語サロン

講師は全員留学生！
楽しい交流で多言語・多文化を学ぼう

テーマトークでスピーキング・リスニング向上を目指す「英語で話すクラス」、中国語×日本語、韓国語×日本語のエクステンジクラスなどを開講しています。

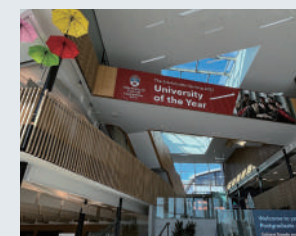


海外留学

交換留学

世界を舞台に成長する絶好のチャンス！
グローバルな視野と人間力を養います

海外のキャンパスで学ぶ交換留学制度。異文化の中で学び、多様な価値観に触れることができます。派遣先大学の授業料免除も大きなメリットです。



セントラル・ランカシャー大学(イギリス)



海外短期留学プログラムなど

旅行では絶対に得られない出会いと体験を

長期休暇を利用した2週間前後の留学プログラム。留学先はオーストラリア、韓国、グアム、フランス、ベトナム、タイほか。「ホームステイ」や「学校訪問」など、それぞれのプログラムに特色があります。



学生VOICE

動物観光の現場で感じた、多文化とサステナブルな学び

サステナブルツーリズムや動物倫理に基づく持続可能な観光に関心を持ち、自然と多文化が共存するオーストラリア・パースに留学しました。語学力の向上に努めながら、学部での学びを重視したいと考え、早い段階から情報収集を行い、本学の交換留学制度に挑戦しました。現地では多文化社会に身を置く中で、異なる価値観に触れ、自分自身の視野が大きく広がったと感じています。授業ではディスカッションを通じて実践的に学び、休日には文化体験にも積極的に参加しています。将来は、この経験を活かして、環境・動物・観光に関わる分野で社会に貢献したいと考えています。



片田江奏花さん
観光学部3年生
京都府・立命館宇治高等学校 出身
オーストラリア パース
2025年2月～(2025年12月 予定)



キャリアサポート

豊富なサポートメニューで、あなたの就職活動を応援

さあ出てこい！未来の自分！希望の進路をかなえるために、
キャリアセンターはあなたに伴走します。

キャリアセンター
HP



卒業生VOICE

一人で抱えず、周囲と協力することで
多くの学びを得た就職活動

キャリアセンターの個別面談を通じて、就職活動は一人で進めるものではなく、周囲と協力することで得られる学びが多いと実感しました。志望していたコンサルティング業界の中で、若いうちから活躍できる現在の会社に就職しました。現在はDXコンサルティングの部署に所属し、企業にさまざまな管理システムの導入を提案するプロジェクトに携わっています。



株式会社船井総合研究所 勤務
細川晋幹さん
経済学部 2023年3月卒業
大阪府・清教学園高等学校 出身

親身な相談と励ましの言葉で
自分らしい面接ができました。

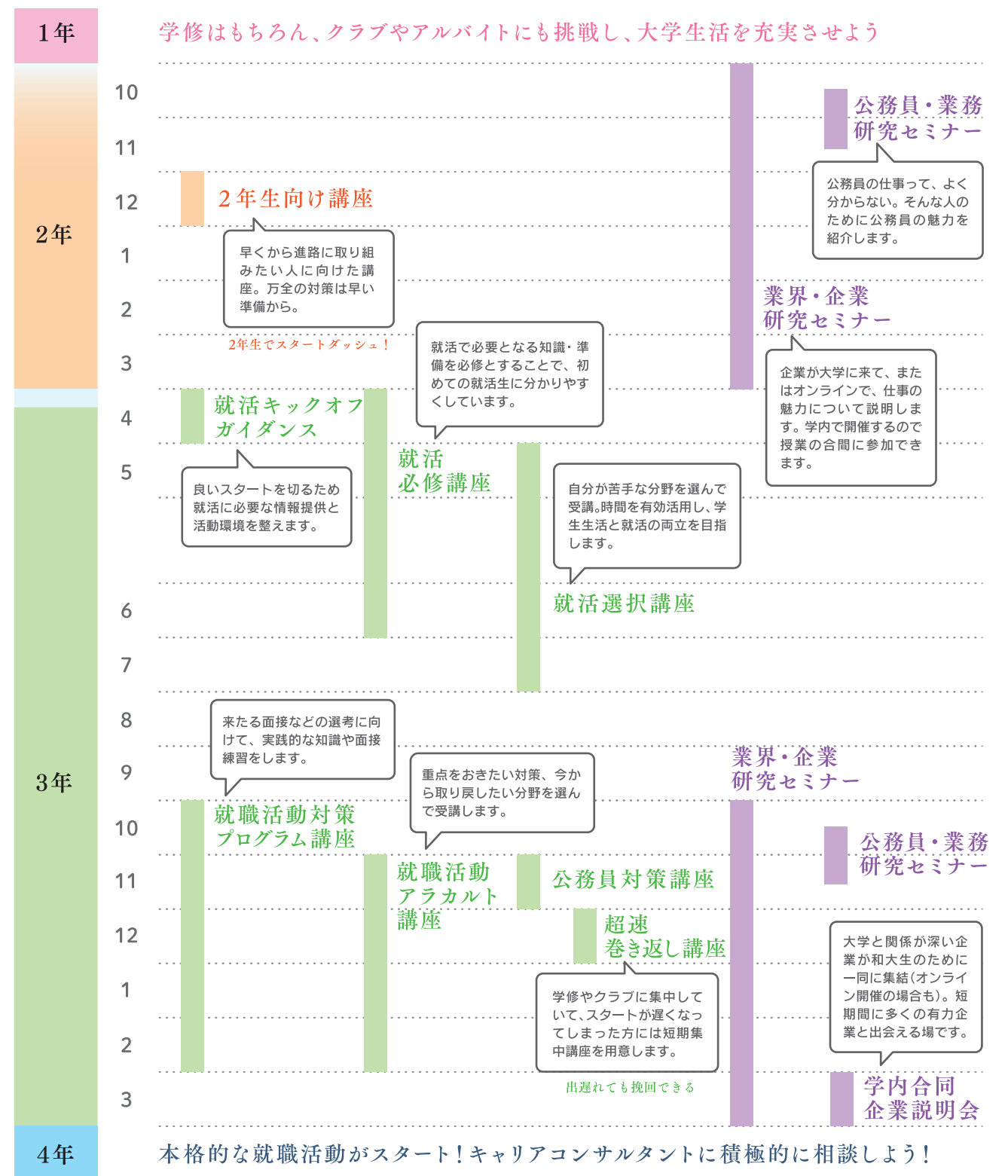
インターンシップは企業の雰囲気、また自分との相性を見極めるいい機会。プラスαのもののづくりで生活を豊かに、面白く便利になる商品をつくりたいとコクヨ株式会社のインターンに参加しました。6月の情報解禁からキャリアセンターに通い、早めの情報収集。エントリーシートの添削や面接練習が役立ちました。親身な相談と励ましの言葉で自分らしい面接ができ、内定につながったと思います。



コクヨ株式会社 勤務
橋爪汐音さん
システム工学部 2024年3月卒業
和歌山県立向陽高等学校 出身

早期からはじまる、キャリアサポートスケジュール

※スケジュールは変更になることがあります。教職キャリア支援はP14をご覧ください。



事前・事後の取り組みで
インターンシップを
より実りのあるものに

進路選択にとって大切なインターンシップも、
安心して参加できるようにサポートします。

説明会

インターンシップの
意義を理解します。

実習前
ガイダンス

自分の目標を設定し、マナーなどを身につけます。

インターン
シップ
(就業体験)

企業に赴き、実際に仕事を体験します。

事後発表会

お世話になった企業の方をお招きし、インターンシップで学んだことを発表し、後輩へとつなぎます。



地域とともに学びの未来を拓く

教育学部

学校教育教員養成課程

大学院教育学研究科教職開発専攻(教職大学院)

教育学部HP



学生が実感する 学びの特色

神道咲乃さん 教育学部4年生/和歌山県立向陽高等学校 出身

妹や弟の面倒を見る中で、子どもと関わる仕事がしたいという思いが芽生え、出会ってきた先生方のように子どもたちを支えたいと教育学部を志望しました。理科教育専攻に所属し、化学(金属錯体)の研究に取り組むほか、ゼミでは特別支援学校への訪問や仕事体験教室などを通じて、子どもたちに理科の楽しさを伝える活動を行ってきました。教育ボランティアでは、子どもとふれあいながら、現場の先生方から授業の工夫や指導の方法を学び、多くのことを吸収することができました。



学びの特色

01

全員が小学校の教員免許状を取得します

新しい教育学部のカリキュラムは、小学校の教員免許状をベースに、必要な単位を追加することにより各種免許状を取得するシステムとなります。

02

入学後半年間かけて、自身が何を学ぶかを考えることができます

教育学部で専攻を決定するのは1年次後期。入学時に学びたい専攻が決まっていなくても、入試選抜区分に応じて幅広い分野から専攻を決定することができます。

文科系	教育学、心理学、幼児教育、国語教育、社会科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、家政教育、英語教育、特別支援教育から選択できます
理科系	教育学、心理学、幼児教育、数学教育、科学教育(理科・技術)、音楽教育、美術教育、保健体育、家政教育、特別支援教育から選択できます
その他	入学時に指定した区分に基づいて決定します

03

3年次に学校や社会のリアルとじっくり向き合う期間「アクション・ターム」を設けます

新しい教育学部のカリキュラムは、3年次後期に「アクション・ターム」という必修授業を設けない期間を設定し、へき地・複式教育実習※やボランティアをはじめ、自己啓発活動を集中して実施できる環境を整えました。

※へき地・複式教育実習は、和歌山県内で複式学級を持つ小規模校で2週間にわたってホームステイ形式で行われる教育実習です。参加は希望制です。

04

現代の教育現場に対応できる思考力や実践力を培います

教育学部生全員を対象にした「コース共通」科目群では、現代的教育課題を学ぶ科目や地域での各種ボランティア活動に対応する科目を設定しています。



To the future

小中高、特別支援学校などで多くの卒業生が活躍



田辺市立田辺東部小学校 勤務

教育学部卒業生 東 舞奈さん

2021年3月卒業 和歌山県立神島高等学校 出身

大学での指導案作成や教育ボランティア活動を通じて、計画力やコミュニケーション力を養い、現在の仕事にも活かされています。サークルや人との交流も自分を成長させる力となりました。挑戦が苦手だった学生時代を経て、教員として多くの経験を重ねた今、「何でもやってみよう」という前向きな気持ちが芽生え、成長を実感しています。



和歌山市立太田小学校 勤務

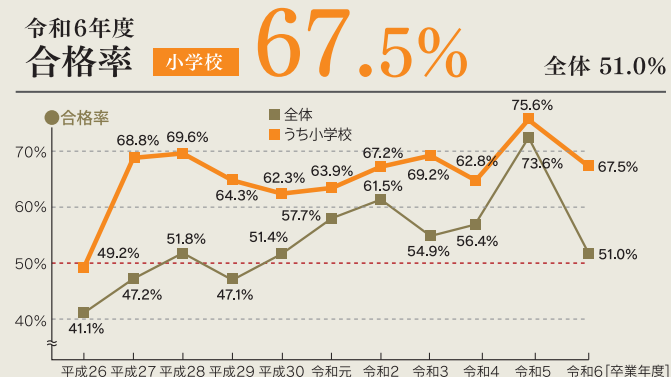
教育学部卒業生 谷内 夏矢さん

2019年3月卒業 和歌山県・信愛高等学校 出身

小学校で担任を務めています。子ども一人ひとりに合った指導の大切さを実感しながら、美術専攻で培った知識を図工の授業に活かしています。教育実習では、教師としての責任とやりがいを実感しました。今も子どもたちの成長を支えながら、自分自身も日々学び続けています。

Career Support キャリアサポート

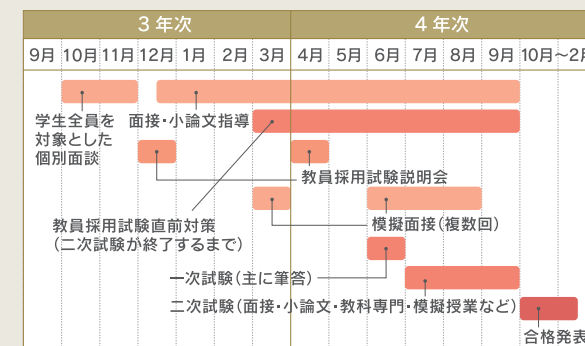
教員採用試験の最終合格率



卒業後の進路 小学校の教員をはじめ、中学校・高等学校・幼稚園・特別支援学校の教員のほか、大学院進学があります。

教員就職へのキャリアデザイン

教職キャリア支援室には豊富な教職経験をを持った客員教授が常駐し、教員採用試験に向けた面接や小論文指導はもちろん、教職に関する悩み相談など、一人ひとりに合わせたきめ細かな支援を実施しています。



学生の夢や関心に合わせて学べる、2つのコース

学校教育コース

子どもの発達や教科のつながりを理解し、現代的教育課題の解決に取り組む教員を目指す



小学校教諭 1 種免許状の取得を土台として、理論と実践を往還しながら子どもと教育に関する専門分野を深く学ぶことで、各教科・領域の指導法や今日の教育課題に対応できる力量の基盤を身につけます。

こんな人におすすめ
●学校の先生、特に小学校の先生を目指したい人

取得できる教員免許状

●卒業と同時に取得できる教員免許状
小学校教諭 1 種免許状

必要な単位を追加することにより取得をめざせる
教員免許状*

幼稚園
中学校
(国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語)
高等学校
(国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・保健体育・家庭・英語)
特別支援学校 (知的障害・肢体不自由・病弱)
※取得には一定の条件があります。

支援教育コース

特別な教育的ニーズを有する子どもの特性を多角的に理解し支援できる教員を目指す



教師としての資質を高めながら、4年間にわたって特別な教育的ニーズを有する子どもの特性を深く理解するために特別支援教育に関する知識及び技術を学びます。

こんな人におすすめ
●特別支援学校の先生や特別支援学級の先生を目指したい人

取得できる教員免許状

●卒業と同時に取得できる教員免許状
小学校教諭 1 種免許状
特別支援学校教諭 1 種免許状 (知的障害・肢体不自由・病弱)

必要な単位を追加することにより取得をめざせる
教員免許状*

幼稚園
中学校
(国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語)
高等学校
(国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・保健体育・家庭・英語)
※取得には一定の条件があります。

教育学部の特色ある授業の一部をPick UP!

特別な教育的ニーズの理解と支援

現在、障がいや病気等により特別な教育的支援が必要な子どもは、特別支援学校にのみ在籍しているわけではありません。小学校や中学校の通常の学級、特別支援学級、高等学校等にも多数通っています。このことから、本科目は教職必修科目として位置付けられています。授業では、子ども一人ひとりのニーズの理解と支援の必要性を踏まえ、特に障がいやそれ以外の要因で学習に困難を抱えている子どもに対する特別支援教育の現状と課題について取り上げています。



担当教員
竹澤大史教授



担当教員
谷口知美准教授



実践力を高める、教育実習とボランティア

教育実習をはじめ、実習系授業が充実

教育実習Q&A

教育学部に入学すると、全員が4週間の小学校教育実習(主免)に参加します。教育実習は、これまでの授業で学んだ知識や技能を基礎として、授業だけではなく、学級経営などの教育活動を実際に体験する場で、教師になるための学びの出発点になる場です。ここでは、教育実習に関するさまざまな質問に答えます。

Q-①

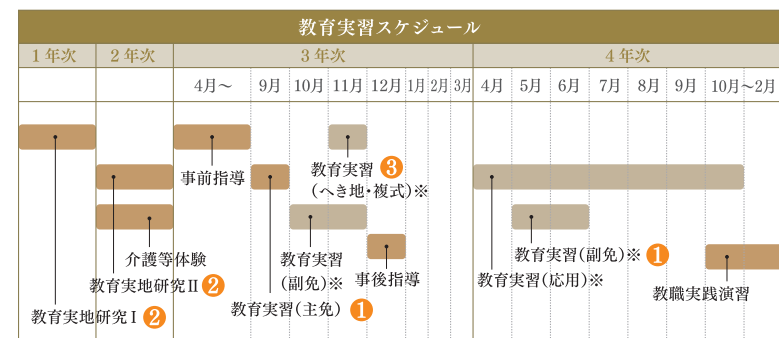
主免・副免はどうちがうの？

主免とは卒業に必要な必修単位を修得することによって取得できる教員免許状のことで、副免とは選択により追加して単位を修得し条件を満たすことによって取得できる教員免許状のことです。

Q-②

1年次からはじまる「教育実地研究」はなにを学ぶの？

学校で子どもたちや先生がどのように行動するかを観察・記録する目的で行われる実習です。大学1年次・2年次に行われるもので、3年次に行われる教育実習の「プレ実習」として位置付けられています。



※希望者のみ

Q-③

へき地・複式教育実習は他の教育実習とどうちがうの？

本学教育学部の特色として、和歌山県内で複式学級を持つ小規模校で2週間にわたってホームステイ形式で行われる実習です。3年次秋に行われ、参加は希望制です。



学生たちがボランティアで大活躍

経験豊富な先生たちに気軽に相談しよう

教育学部の教職実践支援ユニットでは、豊富な教職経験を持った客員教授やスタッフが常駐し、学生の皆さんからの相談を聞きながら、アドバイスはもちろん、学校現場や地域とのコーディネートなど、皆さんの活動を強力にサポートします。ボランティアの経験がまったくなくても大丈夫です。

教育ボランティア

和歌山県内外の学校園において学校行事や教科指導の補助に携わり、「学校の今」を身近に体験し、自ら社会へ積極的に関わっていく力を養います。教師を目指す学生にとって学校現場を知るための貴重な場となっています。

小規模校活性化支援事業

1・2年次学生が和歌山県内の小規模校に出向き、1週間のホームステイ生活とともに、子どもの学習支援や運動会をはじめとする学校行事支援を行い、「和歌山の小規模校」を五感で学びます。この事業は地域からの強力なバックアップを受けています。

クラブ活動の支援(教育ボランティア)

高校時代まで携わってきたクラブ活動。今度は学校の一員としてクラブ活動を支援することで、これまで培ってきた技能を子どもたちに伝えるときともに、子どもたちの放課後をサポートしていきます。

ミュージアムボランティア

文化財の多い和歌山県。地域の仏像を盗難被害から守るため、3Dプリンター製のレプリカを本物さながらに着色し、現地に奉納する「お身代わり仏像」の取り組みに学生がボランティアとして協力しています。美術や歴史に興味のある学生が活躍しています。



地域に根ざして幅広い学問分野を学ぶ

経済学部

経済学科

大学院経済学研究科(修士課程)

経済学部HP



学生が実感する 学びの特色

幡久慈さん 経済学部3年生/京都府・立命館高等学校 出身

私は学際的な学びから、持続可能性を探究できるサステイナブル・エコノミープログラムを専攻しています。また大学院進学を見据え、エキスパートコースを選択しました。3年次での早期卒業制度の利用も視野に入れ、能力形成や専門性の向上を目指しています。特に日本の農業や農村が抱える課題に関心を持ち、現場で活躍する方々との交流を通して、幅広い学びと実践的な経験を重ね、社会に貢献できる力を育んでいます。



学びの特色

01

経済学のみならず、幅広い分野を学びます

国立大学の経済学部の中でも屈指の規模と伝統を誇ります。経済学、経営学、情報学、法学など各分野の専門家である教員を揃え、充実した教育支援体制により、専門知識と幅広い教養を有する人材を養成します。

02

2年次より5つのプログラムに分かれ、専門性を高めます

1年次で幅広く学ぶとともに自らの興味・関心や進路について考え、2年次への進級時点で5つのプログラムの中から1つを選び、将来に向けて専門性を高めていきます。大学院進学を見据えたエキスパート・コースにおいてさらに高度な学びを進めることもできます。

グローバル・ビジネス&エコノミープログラム

ビジネスデザインプログラム

企業会計・税法プログラム

地域公共政策・公益事業プログラム

サステイナブル・エコノミープログラム

エキスパート・コース

03

1年次からメンター制度で一人ひとりをサポート

入学直後から、メンターとして複数の教員が少人数制で学生一人ひとりの履修を指導します。



04

アクティブ・ラーニングで問題解決型の人材を育成

現代社会で求められている「問題解決型の人材」を育成するために、グループワークやプレゼンテーション、フィールド調査、課題解決学習など、学生が能動的に参加し、問題解決を目指すアクティブ・ラーニングの導入を進めています。



To the future

業界トップ企業や地域の優良企業、官公庁などで卒業生が活躍



ヤマハ株式会社 勤務

経済学部卒業生 太田 健斗さん
2019年3月卒業 京都府立南陽高等学校 出身

会社では財務・経理に携わっています。大学時代に修得した経営学や会計学の知識のおかげで、仕事内容を早く吸収できました。また、短期留学の経験を生かし、海外拠点に駐在して業績向上に貢献することが目標です。



和歌山県庁 勤務

経済学部卒業生 山本 みくさんにさん
2022年3月卒業 和歌山県立星林高等学校 出身

経済学部では経済学に加え、社会保障や法律も学び、公務員試験に抵抗なく挑めました。現在は有田振興局で選挙や契約業務を担当しており、在学中の学びが制度理解や幅広い業務への前向きな対応力につながっています。

主な就職先

サービス業

アクセンチュア、サイバーエージェント、パソナグループ、マイナビ、楽天グループ、EY新日本有限責任監査法人、他

金融・保険業

三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほフィナンシャルグループ、りそな銀行、日本政策金融公庫、紀陽銀行、関西みらい銀行、三井住友信託銀行、住友生命保険、日本生命保険、東京海上日動火災保険、他

製造業

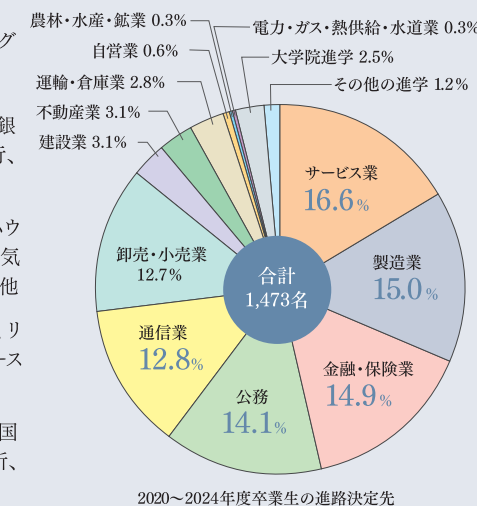
積水ハウス、大和ハウス工業、サントリーホールディングス、日本ハム、ハウス食品、マルハニチロ、森永製菓、TOPPAN(旧凸版印刷)、日本電気(NEC)、パナソニック、三菱電機、タイガー魔法瓶、デンソー、エーザイ、他

卸売・小売業

岩谷産業、兼松、JFE商事、トラスコ中山、阪和興業、山善、ユアサ商事、リコージャパン、イオンリテール、セブン-イレブン・ジャパン、ニトリ、ファーストリテイリング、他

公務

厚生労働省、国土交通省東京航空局、財務省大阪税関、大阪国税局(国税専門官)、和歌山県庁、大阪府庁、京都府庁、兵庫県庁、和歌山市役所、田辺市役所、大阪市役所、堺市役所、和歌山県警察本部、他



学生たちが躍動！経済学部 密度の濃い4年間

カリキュラム

1 年	2 年	3 年	4 年	卒業後
専門必修科目 経済学を学ぶのに必要な最低限の知識・スキルを身につけます。	経済学だけでなく、 いろいろな学問分野が 学べる！ 			就職や 進学など 本学の大学院 経済学研究科 はこちらから 
プログラム科目 進路や目的に応じて科目を選択し、専門性を高めます。実務家教員の経験を生かした科目も豊富です。 経済学 経営学 会計学 情報学 法律学				
基礎演習 専門的な学修に必要なアカデミック・スキルの基礎を学びます。	発展演習 1年次で養ったコミュニケーション能力をより高め、3年次の専門的な学修を充実させることを目的とします。	専門演習 文献研究、調査・分析、グループワーク、プレゼンテーションなどの活動を通じ、卒業研究に必要な能力を身につけます。	卒業研究 ゼミナールに所属し、興味・関心のある研究テーマに取り組みます。その成果をまとめ、卒業研究を作成します。	



経済学部 特色ある授業の一部をPick UP!

商品企画論

商品企画は、顧客が求めるニーズを実現する最も重要な企業活動です。しかし、現場においては商品企画のプロセスやその手法についてあまり意識的な活動が行われていないことや、明確にされていないことが多くあります。したがって、商品企画論では顧客の悩みに寄り添い、その問題解決に取り組む事例をたくさん紹介します。商品企画のプロセスを学び、「アイデア」を「カタチ」に変える楽しさを覚えてもらいます。



担当教員
柳到亨教授



ECユニット演習

エキスパート・コース(EC)は、経済学部の通常のカリキュラムに加えて、さらに学びを深めたい学生のためのコースです。学部における学びを深めた先には、大学院進学して学びを続けることが推奨されています。ECユニット演習はEC2年次生のための授業科目です。2年次後期から始まるゼミにおける研究活動を見据えて、研究を進めるための基礎的能力を形成します。異なる専門分野の研究報告から学ぶことが多くあり、EC生による活発な議論が行われています。



担当教員
岡田真理子准教授



専門性を高める 5プログラム+1コース



▼ 国際的に活躍したいなら グローバル・ビジネス&エコノミープログラム

経済学、経営学の領域を中心に、社会のあり方をグローバルな視点から学修します。それらを通じて、グローバル化のさらなる進展に対応できるグローバル人材を目指します。大企業のみならず、中堅・中小企業の海外部門、NPO・NGOなどでの活躍が期待されます。

めざす進路 ●企業の海外部門
●国際機関
●国際的なNPO・NGO など

主な科目 **経済学** **経営学**

●ワールドエコノミー ●International Economics ●経営学
●国際物流論 ●現代中国経済論 ●経営戦略論
●EU経済論 ●Foundations of Finance ●マーケティング論 など



▼ 優れた企画で企業を成長させたいなら ビジネスデザインプログラム

今日のビジネスは、人々のために価値を持続的に創り出す仕組みと位置付けられています。本プログラムでは、最新の経営学や情報技術の知識を身につけ、新しいビジネスのデザインや改革について学びます。さらに企業や公的な団体などと連携し、実践的に考えます。

めざす進路 ●企業の企画部門
●コンサルタント
●起業家 など

主な科目 **経営学** **情報学** **会計学** **法律学**

●マーケティング論 ●人的資源管理 ●管理会計論
●経営学 ●ビジネスモデルデザイン ●会社法総論
●商品企画論 ●経営数学 ●民法(総則) など



▼ 知識を生かし企業の活動を支援したいなら 企業会計・税法プログラム

会計学及び法学を深く学び、高度で専門的な知識を身につけます。それらの知識を生かせる専門職、あるいは企業で同等の知識を必要とする部門で活躍する人材を目指します。さらに、多様化・複雑化する環境に対応できる実務・実践能力を養います。

めざす進路 ●企業の経理部門・財務部門 ●税理士
●公務員(国税専門官) ●公認会計士
●不動産鑑定士 など

主な科目 **経営学** **会計学** **法律学**

●経営学 ●財務会計論 ●民法(総則)
●商業簿記 ●租税法概論
●原価計算論 ●消費税法
●会計学原理 ●法人税法 など



▼ 地域とみんなを元気にしたいなら 地域公共政策・公益事業プログラム

経済政策・まちづくり・社会福祉など経済学・法学の科目を中心に学修し、地域課題の解決に現場で取り組むための論理的思考力・分析力などを育みます。学内での講義にとどまらず、実際に現地へと赴いて課題解決のための観察・調査研究をする実習科目もあります。

めざす進路 ●公務員(地方・国家)
●公益事業体の職員
●シンクタンクの職員 など

主な科目 **経済学** **法律学**

●政策科学(公共) ●地域産業論 ●人権各論A
●財政政策総論 ●地域政策 ●行政学
●交通システム論 ●都市政策 ●行政法総論 など



▼ みんなが協力して進める社会をつくりたいなら サステイナブル・エコノミープログラム

人口や資源などについて持続可能性が問われるなかで、本プログラムは持続可能性を追求する主体となる人材を輩出することを目的とします。企業社会では一般的になったCSR(企業の社会的責任)の考え方を深く理解し、関連部署で活躍できる人材を養成します。

めざす進路 ●企業のCSR関連部門、総務・人事部門 など

主な科目 **経済学** **経営学** **法律学**

●社会保障論 ●食料経済 ●ソーシャル・ビジネス論
●経済史総論 ●自然エネルギー戦略 ●企業倫理論
●社会思想史 ●環境政策論 ●社会保障法総論 など

早期卒業による大学院進学を視野に入れた、特別コース

エキスパート・コース

学部から研究科へと一貫して 研究を継続し、研究スキルを高めます

2年次にコース専用の科目を設けるなど、基礎から応用まで網羅した体系的なカリキュラムや丁寧な学習支援体制によって、早期卒業による大学院進学をめざします。

3つの専門教育ユニットに分かれて学び、 大学院のプログラムにつなげます

2年次から、グローバル・ビジネス&エコノミー、都市と地域、市場・企業分析の3つのユニットに分かれて学びます。各ユニットは大学院のプログラムにつながります。



ダブルメジャー制で最先端複合技術を学ぶ

システム工学部

システム工学科

大学院システム工学研究科(博士前期課程／博士後期課程)

システム工学部HP



学生が実感する 学びの特色

山田葉々さん システム工学部4年生/大阪府立大手前高等学校 出身

入学後に専門を選ぶカリキュラムの柔軟さに魅力を感じ、システム工学部を志望しました。現在は化学メジャーで化合物の合成や分析を学びつつ、物理的な視点も得るため他のメジャーも履修しています。ダブルメジャー制を通じて、1つの現象を多角的に捉える力が養われました。また、1年次にメジャーに関係なく共に学んだ友人たちとは今も交流が続いており、異なる専門分野の話題で議論できるのが楽しく、刺激になっています。



学びの特色

01

最先端の研究や世界の動向を見据えた3領域8メジャー

近年、科学技術はますます発展し、斬新な技術や新しい領域が次々と生まれています。そのような状況に対応するため、本学部では、幅広い3つの領域で8つのメジャーを設けています。それぞれ、応用理工学領域は3つ、環境デザイン学領域は2つ、情報学領域は3つのメジャーで構成されます。

応用理工学領域	ロボティクス 電子物理工学 化学	環境デザイン学領域	環境科学 建築・ランドスケープ
情報学領域	情報システムデザイン ネットワークコンピューティング クロスリアリティ・情報デザイン		

02

ダブルメジャー制で組み合わせいろいろ。広範かつ柔軟な専門性を育みます

エネルギー、環境、情報のように、複数の専門分野の成果を複合的・横断的に応用することが増えている現代において、ダブルメジャー制は時代の要請に応えた制度であると言えるでしょう。学生は、思い描く進路や興味・関心に適した2つのメジャーで学び、複合的な専門知識・技術を身につけます。

例1)	第1メジャー ロボティクス	第2メジャー 情報システムデザイン
例2)	第1メジャー ネットワークコンピューティング	第2メジャー クロスリアリティ・情報デザイン
例3)	第1メジャー 環境科学	第2メジャー 化学

03

成績上位者は6年制も選択可能

より高度な専門性を身に付けるとともに他分野理解を深化させるために、学部4年間で博士前期課程2年間でシームレスに学修することのできる6年制を選択することが可能です。

- 大学院博士前期課程の入試免除
- 原則として、希望する研究室へ優先的に配属
- 履修制限科目を優先的に受講できる
- 早期に高度教育を受けられ、博士前期課程で国際会議や高度専門型インターンシップに挑戦できる

本学の大学院
システム工学研究科は
こちらから▼



To the future

情報通信業や
製造業、建設業などの
上場企業へ多くの
人材を輩出しています



三菱電機株式会社 冷熱システム製作所 勤務

システム工学部卒業生 則岡 泰典さん

2016年3月学部卒業 2018年大学院博士前期課程修了 和歌山県立向陽高等学校 出身

大学で培った専門知識は、現在の仕事を支える重要な基盤となっています。加えて、教養教育科目で養った文章作成能力や、研究活動を通じて身につけた「物事を最後までやり遂げる力」も、日々の業務において大いに役立っています。さらに、学会発表の経験は、人前でのプレゼンテーション能力として活かされており、社会人となった今、改めて大学時代の学びの重要性を強く実感しています。



株式会社スクウェア・エニックス 勤務

システム工学部卒業生 安明 真哉さん

2015年3月学部卒業 2017年3月大学院博士前期課程修了 大阪府・桃山学院高等学校 出身

ゲームデザイナーをしています。情報通信系だけでなくデザイン情報系の分野も学べるこの学部で、ゲームを含めクリエイティブに興味のある学生たちと交流し、刺激が得られました。また、最先端のIT技術に触れた経験は、仕事に役立っています。

主な就職先

製造業

クボタ、島精機製作所、シャープ、スズキ、大日本印刷、ダイハツ工業、トヨタ自動車、日本たばこ産業(JT)、菱岡工業、ファナック、三菱電機、淀川製鋼所、ローム、東京エレクトロン、象印マホービン株式会社、荏原実業株式会社、コクヨ株式会社、村田製作所、他

情報・通信業

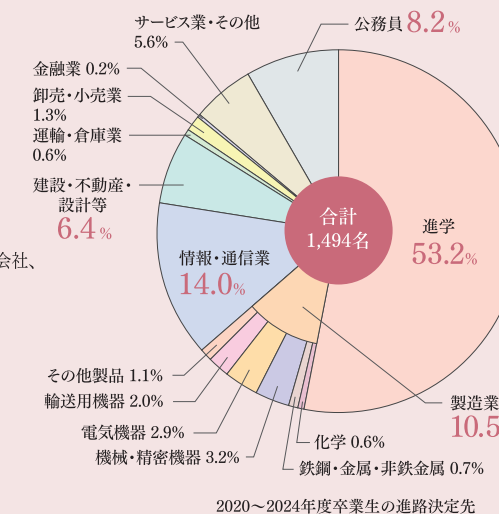
SCSK、NTTデータ関西、カプコン、紀陽情報システム、サイバーリンクス、JR西日本ITソリューションズ、Sky、西日本電信電話(NTT西日本)、ヤフー、京セラコミュニケーションシステム株式会社、株式会社オービック、株式会社ソフトクリエイトホールディングス、コナミデジタルエンタテインメント株式会社、富士通、オージス総研、他

建設・不動産・設計等

大林組、三洋住宅、住友林業、積水ハウス、大成建設、大和ハウス工業、竹中工務店、奥村組、きんでん、フジ住宅、五洋建設、清水建設、他

公務員

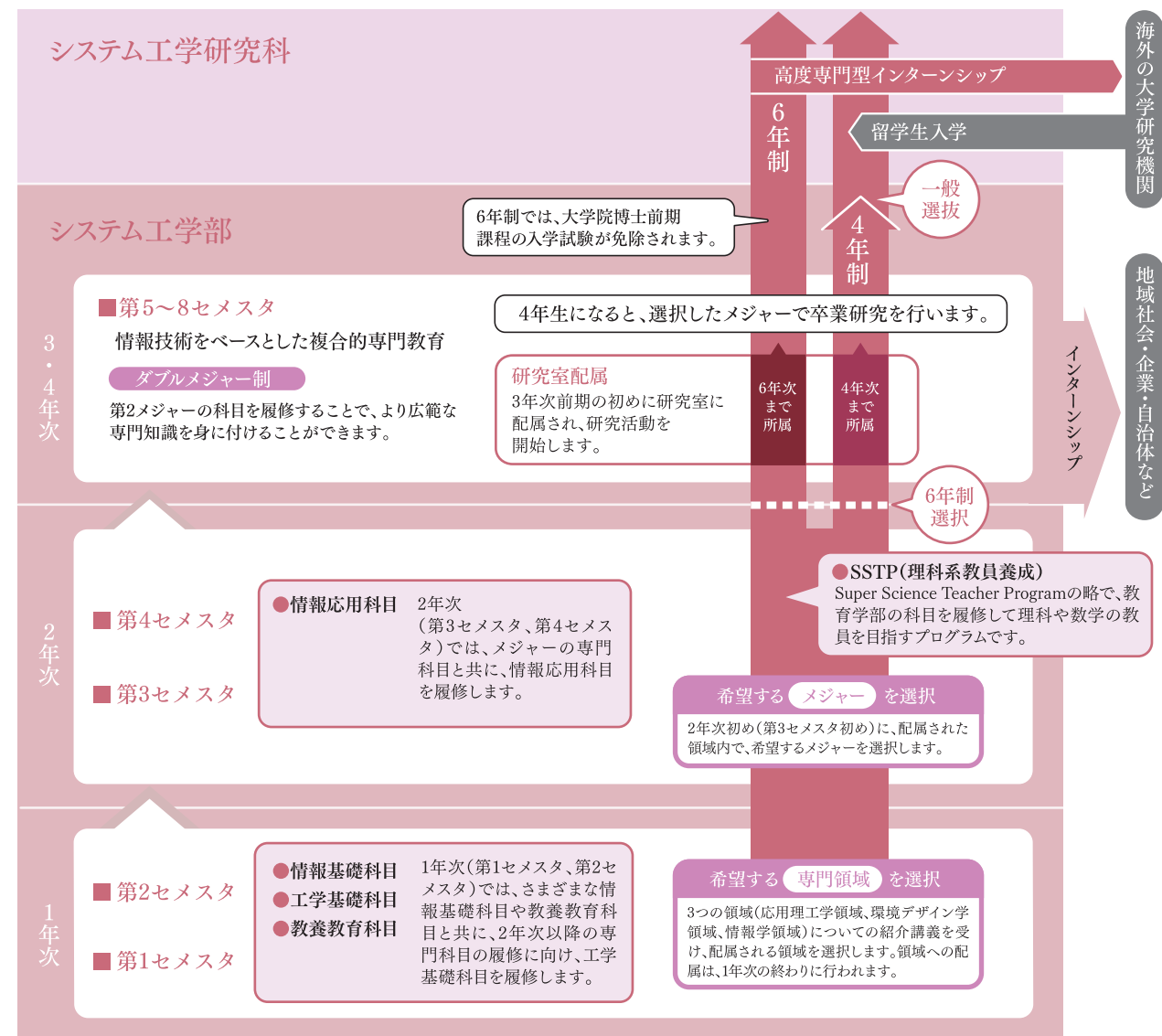
気象庁、国土交通省近畿地方整備局、林野庁、和歌山県庁、大阪府庁、京都府庁、兵庫県庁、和歌山市役所、大阪市役所、堺市役所、他



2020～2024年度卒業生の進路決定先

システム工学部の密度の濃い4or6年間

カリキュラム



システム工学部の特色ある授業の一部をPick UP!

電子物理工学実験A・B

本実験では、複数の実験課題を通して実験技術の修得を目指すとともに、実験を行ううえでのマナー、実験装置・計算機の扱い方、計測機器の正しい使用方法などを習熟します。電子回路やセンサーの仕組み、光や物質の性質を定性的及び定量的に観測することにより、自らの実験によって法則や事実を確かめ、電子物理工学に関する知識を深めます。実験結果のまとめや結果の考察を実践することで、科学的思考や問題解決能力を養成し、研究室配属後、さらには研究開発の分野へ就職する際に必要なスキルを身につけることができます。



担当教員
秋元郁子准教授



最新情報技術概論

本講義では、情報技術に関する最近の研究動向及び研究成果が活用されている事例について学びます。さまざまな分野における教員がオムニバス形式で、各自の専門分野やその関連分野における最前線での研究の取り組みや、最新の情報技術が活用されている事例について解説します。これにより、システム工学部を構成する3つの領域(応用理工学領域、環境デザイン学領域、情報学領域)の各分野で、情報技術に関してどのような研究が行われ、それらが実社会でどのように活用されているかについて基本的な理解を深めることができます。



担当教員
葛岡成晃教授



選べる3領域8メジャー

応用理工学領域

機械・電子機器の設計や制御、物質・材料の機能や開発手法にわたる幅広い知識と技術を修得して、ロボットなどの最先端ハードウェアの開発や、環境負荷が少なく高機能な化学材料・電子材料を創製するための応用力と創造性を身につけます。

構成するメジャーは3つ ▶

電子物理工学メジャー

物質科学を学び光と電子を操ろう

電子物理工学メジャーは、物理学、光工学、電気電子工学、材料工学などの分野を扱います。物質科学に関する基礎を身につけたうえで、フォトニクスやエレクトロニクスの材料開発から応用技術を学びます。

RO ロボティクスメジャー

ロボットを、学ぼう、創ろう、動かそう

ロボティクスメジャーでは、ロボットなどに代表されるメカトロニクス機器を効率的に設計し安全に運用するための技術に関する教育と研究を行います。対象となる分野は幅広く、ソフトウェアからハードウェアまで、機械+電気+情報をバランスよく学びます。

CH 化学メジャー

ナノの技術で物質・材料を理解・創造する

身の回りでは、原子や分子の結びつきにより生命活動やさまざまな物質・材料形成が行われています。化学メジャーでは、このような生命活動に関わる物質や、身の回りの物質・材料の性質を理解し、その創造や性能の発現、産業への応用に関する技術について学びます。

環境デザイン学領域

環境問題や自然災害、意匠・設計、計画、構造・施工、自然再生・緑化、都市・地域などに関する知識と技術を修得して、環境問題などの解決に導くための応用力と創造性を身につけます。これらの学びを通して、持続可能な社会づくりに貢献しう分野横断の視点と、専門知識や技術を身につけ、民間企業や公共機関で国内外を舞台に活躍できる人材を育成します。

構成するメジャーは2つ ▶

ES 環境科学メジャー

持続可能な社会に貢献する知識と技能を学ぶ

環境科学メジャーでは、環境を守り、育て、次世代に継承する人材の育成をめざして、環境破壊を未然に防ぐ、自然災害から命や暮らしを守る、地球温暖化に対応する、美しい風景を創造するなど、持続可能な社会の実現に貢献するための知識と技能を学びます。

AL 建築・ランドスケープメジャー

地域や自然と調和する建築をデザインする

環境に配慮した建築について、インテリアデザインから都市計画まで、身近な自然から森林まで、様々なスケールや地域における環境と生活空間を対象として、自然と調和する技術や建築設計、地域づくりについて学びます。

情報学領域

社会から大きな要求がある知的情報処理技術を修得し、社会を支え、高度に発展させる能力を開発します。情報系における共通技術として情報基礎、プログラミング、データ処理、機械学習などを学んだうえで、メジャーに分かれて、情報システム、ネットワーク、情報デザインなどを中心に社会応用のための深い専門性を身につけます。広い視野と専門性を武器に社会で活躍する情報系人材を育成します。

構成するメジャーは3つ ▶

NC ネットワーク コンピューティングメジャー

あらゆるデータを統合活用する
高度情報ネットワークの探究

あらゆる人やモノがネットワーク接続されるデジタル社会において、人や社会を守り、新たな価値を創造する技能を身につけます。インターネットやモバイル通信だけでなく、センサを社会活用するIoT、情報セキュリティ、ネットワーク分析などについて学びます。

XD クロスリアリティ・ 情報デザインメジャー

現実世界と仮想世界を融合する
創造情報工学の探究

現実世界と仮想世界(メタバース)が融合する時代に向けて、現実世界に働きかけるロボティクス、メタバースを実現するコンピュータグラフィックス(CG)、それらと人をつなぐ仮想現実(VR)、拡張現実(AR)、ならびに情報デザインについて学びます。



国立大学で唯一、学部・大学院一貫で観光学を学べる

観光学部

観光学科

大学院観光学研究科 博士前期課程／博士後期課程／

観光地域マネジメント専攻(専門職大学院)

観光学部HP



学生が実感する 学びの特色

宮下咲良さん 観光学部3年生/長野県・飯田女子高等学校 出身

観光を通じて地域資源を再発見し、誇りや愛着を育むことで、豊かなふるさとを未来へつなげたいという想いから、和歌山大学観光学部に進学しました。農業や林業、都市計画など地域再生に関する幅広い分野を学び、実践型プログラム「龍神LPP」にも参加。地域の方々と交流しながら、地域づくりに自ら関わり、実践できたことが大きな学びとなりました。卒業後は、地元で暮らしや文化、自然の豊かさを守る仕事に携わりたいと考えています。



学びの特色

01

学際的かつ専門的に観光を学ぶ

「観光の時代」に活躍できる人材を育成するため、観光経営、地域再生、観光文化の3領域を横断的に学ぶカリキュラムを提供しています。3領域の土台のうえに、自ら選択したより専門性の高い観光の学びを積み上げていくことで、異なる領域を架橋し新たな知識を生み出す力を身につけていきます。また、グローバルな視野で観光を理解し、新しい観光を創りだす力を高めることを目指し、主に英語を用いて観光を学ぶ「Global Program」を設けています。

※2026年度よりカリキュラムの変更を予定しているため、プログラムや科目の名称が変わる可能性があります。

02

地域に学ぶ、グローバルに学ぶ

地域課題を知り、関係者と協働することの重要性を学ぶ「LPP」や世界の観光文化に触れる「GPP」、教員の専門性を活かした「観光実践展開演習」など、充実した「実践型教育プログラム」を通して、現代社会が抱える諸問題の解決に必要な「包括的対応力(ジェネリックスキル)」を養成します。



03

「TedQual認証」を獲得した国際水準の教育を展開

観光学をリードする教育機関として、国連世界観光機関(UN Tourism)の関連組織であるUN Tourism Academyが実施する「TedQual認証」を2017年に国内で初めて取得。2020年、2023年と認証を更新し続けています。



本学の大学院
観光学研究科
はこちらから



To the future

早期の全員面談など、学部独自の支援で高い就職率を実現！



Vpon JAPAN株式会社 勤務

(現:公益財団法人大阪観光局出向)

観光学部卒業生 森口 彰律さん

2014年3月卒業 兵庫県立神戸商業高等学校 出身

一人で抱えず、周囲と協力することで多くの学びを得た就職活動。現在は大阪府のマーケティング施策や、市町村と連携した観光施策の立案、マーケティングのコンサルティングなどを行っています。在学中に学んだ観光の知識や旅行プランの企画実践、積極的な仲間たちとの出会いが自分を大きく成長させ、その経験が今の仕事に確実に繋がっていると感じます。



リゾートトラスト株式会社 勤務

観光学部卒業生 山田 マミさん

2017年3月卒業 和歌山県立桐蔭高等学校 出身

観光学部では、おもてなしやホスピタリティをメインに学び、どのようにアプローチしたら人の心を動かせるかを考える経験ができました。現在、お客様を相手に仕事をする中で、大学で学んだ「心を動かすアプローチ」が大いに役立っています。お客様との関係性を大切にすることが、仕事を通じて自然と育まれ、日々活かされています。この学びは、ビジネスだけでなく、プライベートでも活かされていると実感しています。

主な就職先

運輸業

ジェイエア、関西エアポート、ANA関西空港、西日本旅客鉄道、大阪市高速電気軌道、南海電気鉄道、大阪モノレール、他

宿泊業

阪急阪神ホテルズ、リゾートトラスト、休暇村協会、星野リゾート、ホテルマネージメントジャパン、三井不動産ホテルマネジメント、ヒルトン・ワールドワイド・インターナショナル・ジャパン、他

サービス業、娯楽業

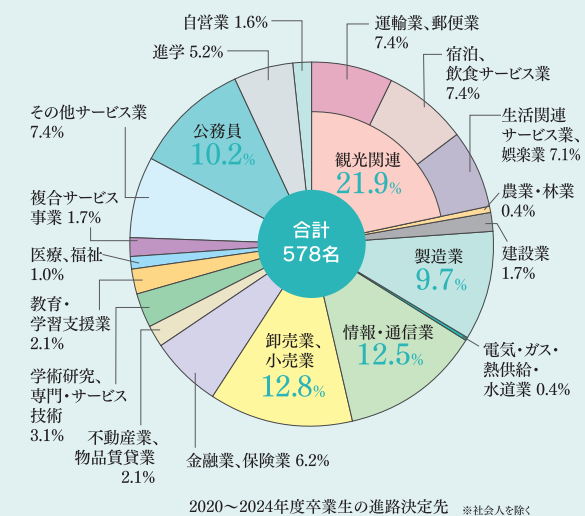
ジャルパック、日本旅行、ANA X、近畿日本ツーリスト、阪急交通社、東武トップツアーズ、オリエンタルランド、ユー・エス・ジェイ、ジャパンエンターテインメント、ハウステンボス、海遊館、ノバレーゼ、他

公務員

厚生労働省和歌山労働局、国土交通省近畿地方整備局、出入国在留管理庁(大阪出入国在留管理局)、大阪国税局、財務省大阪税関本関、和歌山県、岐阜県、岡山県、和歌山県警察、和歌山市、大阪市、堺市、和泉市、他

その他

みずほフィナンシャルグループ、関西みらい銀行、紀陽銀行、東京海上日動火災保険、野村證券、岡三証券、日本政策金融公庫、JTB商事、サンゲツ、良品計画、イオンリテール、関西電力、日立製作所、東芝エレベータ、サッポロビール、日本製鉄、西日本電信電話(NTT西日本)、NTTコミュニケーションズ、日本電気(NEC)、JALインフォテック、日本放送協会(NHK)、アスクル、JTBコミュニケーションデザイン、読売広告社、全国農業協同組合連合会、JR西日本SC開発、京阪電鉄不動産、西日本高速道路、WILLER GROUP、都市再生機構(UR都市機構)、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、他



地域で、世界で、学生が躍動！実践型教育プログラム

LPP

地域連携プログラム

Local Partnership Program

地域と協働して、地域の魅力や課題解決の道を探求します

学生が自らの関心や問題意識に基づいて地域づくりや観光振興に関する活動に参加し、地域とともに地域活性化の道を探求する、本学独自のプログラムです。これまで計220件のプログラムを実施し、延べ2400人以上の学生が参加しました。LPPでは、地域からの公募による活動を実施する「連携教育LPP」のほか、学生が主体となる「学生主導LPP」の2種類があります。

有田市宮原地区 青みかん（摘果みかん）の価値を上げる

みかんの栽培過程で摘果・廃棄される未成熟な青みかんの価値を発見することを目標に活動しています。その一環として2024年度には、地元・有田市の則岡醤油醸造元にご協力いただき、青みかんぼん酢を開発・販売しました。



海南市 アクティビティを楽しみながら、地域の魅力を考え、地域内外に伝える

広川町 和歌山県広川町の地場農産物を活用した新商品の開発

紀美野町 棚田を学ぶ・棚田で学ぶ 教育要素を取り入れた体験観光

新宮市 新宮市を訪れる観光客のニーズ調査・分析及びコンテンツ発掘・発信

和歌山市 雑賀崎の観光スポットの情報発信と空き家の利活用（L活）

田辺市 龍神村 地域塾による龍神村の資源を活かした山村活性化（L活）

GPP

海外研修

Global Practice Program

世界を学び、実践を通じて、国際感覚を磨きます

現地の人々との交流や海外大学でのキャンパスライフ、文化交流、海外企業でのインターンシップなど多彩なプログラムを通して、世界の観光に直に触れ、日本の観光への新しい視点を身に付けることで、観光とは何か、世界とは何かを体験として学びます。Global Programとも連動し、海外の連携大学などと共に取り組むエアスタディーなどを通じて、よりハイレベルな課題解決力の育成も目指します。

スペイン・ピレネー地域における観光

日本からのインバウンド旅行者を専門に受け入れている現地旅行会社 enDESTINO社の担当者と共に、ピレネー山脈に位置する街を巡り、地域や資源活用の課題について考えながら、商品開発やプロモーションの専門的な実習に取り組みます。

（写真提供：ピレネー散歩 by enDESTINO）



Queensland, Australia
オーストラリア・クイーンズランド州ゴールドコーストにあるグリフィス大学附属語学学校のEnglish Programで集中的に英語力を強化

Alberta, Canada
カナダ・アルバータ州の州都エドモントンにあるアルバータ大学を拠点に、英語でのコミュニケーションスキルに重点を置いて学習

California, USA
アメリカ・カリフォルニア州にあるコミュニティーカレッジCollege of the Desertの講義を現地学生と共にオンラインで受講し、ホスピタリティ産業におけるリーダーシップのあり方と運営について学ぶプログラム

※2024年度のプログラムです。

観光学部の特徴ある授業の一部をPick UP！

観光表現論

観光や地域の情報を伝える表現方法の一つに広告・広報があります。知らないところには行かないし、魅力的だと思わせられなければ来てくれません。あなたの街をどのように表現すれば良いのでしょうか？観光地や地域を魅力的なものとして伝えるためには、魅力的で訴求力のあるポスターやパンフレット等やシンボルマーク、キャラクターが必要です。この授業では、それらを表現するグラフィックデザインについて演習を通して学びます。



担当教員
北村元成教授



担当教員
Husna Zainal Abidin
准教授



Principles of Tourism A

グローバルな観光の世界を探る、ワクワクする第一歩となる授業です。この授業では、観光が人々、場所、文化をどのようにつなぎ、社会にどのような影響を与えているのかを、歴史やトレンドとともに学びます。Global Programへの参加や国際的な観光分野に関心のある1年生におすすめです。授業はインタラクティブなスタイルで進められ、英語スキルも実践的に伸ばすことができます。

3領域＋Global Program



観光経営領域

観光関連産業界の
変革をリードする

観光産業及び関連集客交流産業などの特色を理解し、組織・商品・顧客関係のマネジメントや、経営戦略の策定・実行を学びます。観光を主導する能力を備え、観光関連産業界の第一線で活躍できる人材育成を目指しています。

こんな人におすすめ

- 観光産業や集客交流産業に関心がある人
- 民間企業や非営利組織の経営に関心がある人
- 魅力的な観光商品づくりに関心がある人

観光＋学びのキーワード

産業

マーケティング

組織

ブランド

戦略

サービスマネジメント



観光文化領域

文化の視点から観光現象を読み解き、
新しい観光文化を創造する

観光客の心理や観光対象の魅力、観光によって生じる出会いや交流を主たる対象とし、文化に焦点を当て理論的かつ実践的に学びます。文化の視点から観光現象を読み解き、批判的思考や創造性を発揮できる人材育成を目指しています。

こんな人におすすめ

- 観光が人びとの生活や社会にもたらす影響に関心がある人
- 観光を通じた文化交流に関心がある人
- 観光と持続可能な開発目標（SDGs）との関係に関心がある人

観光＋学びのキーワード

文化理解

メディア

デザイン

遺産

ダイバーシティ

倫理



地域再生領域

観光の知識を活かし
地域の活性化に貢献する

国内外の都市及び農山村地域における諸問題とその解決の糸口を、経済学、都市計画学、農学、森林学などの多様な分野から理論的かつ実践的に学びます。観光を活かした地域再生の担い手の育成を目指しています。

こんな人におすすめ

- 観光を通じた魅力的な地域づくりに関心がある人
- 地域の潜在的な魅力を発見し、広く伝えることに関心がある人
- 交流による社会課題の解決に関心がある人

観光＋学びのキーワード

まちづくり

森林

都市農村交流

計画・保全・管理

景観

自然環境

英語を使って「観光」を学ぶ

Global Program

「観光経営」「地域再生」「観光文化」の3つの領域をベースに、よりグローバルな視野や理解を広げ、国際的な発信力を高めることを目指すプログラムです。観光学の専門性を国際的に生かすため、授業は英語で行われます。

基礎から専門に至るGP指定科目を通じて、体系的に学ぶ

高度な言語運用能力を獲得する	読解力、応用力などアカデミックスキルを養う	グローバルな視野と感性を養う
Language Skills	Academic Skills	Global Perspective

3領域を横断する学際的な知識を学び、
高い専門性と国際性を獲得する

GP専門科目

研究成果をまとめ、英語で卒業論文を執筆する

Dissertation

こんな人におすすめ

- 国家公務員（観光庁など）、国際機関職員などをを目指す人
- 大学院への進学や海外の大学を目指す人
- 海外や国際性豊かな環境で働きたい人

先進的な学びで未来を切り拓く、創る

社会インフォマティクス学環



社会インフォマティクス学環は、経済、産業などの社会に対して、変革をもたらす情報技術により分析及び把握を実践する人材の育成を目的とした文理融合型の教育課程です。経済学部・システム工学部・観光学部の3学部にてデータ・インテリジェンス教育研究センターの協力体制のもと教育の充実を図ります。



To the
future

養成する人材像

複雑で込み入った社会の問題に立ち向かうには、幅広い知識の修得が大切です。学環では、複数の専門領域を包摂した教育課程を通して、次の能力を身に付けた、社会で通用する人材の育成を目指します。

ビジネス サイエンス力

経済学や観光学などのビジネスサイエンスに関する、幅広い知識やノウハウを活用できます。

データ 利活用力

データを利用し、何に活用できるのか、またどのような観点で情報収集すべきかを思考できます。

企画力・ 実践力・発信力

データ分析から導き出された成果を社会に適用し、社会の活性化や新たな付加価値創出につなげます。



学生が実感する 学びの特色

藤田奏音さん 社会インフォマティクス学環2年生/和歌山県立向陽高等学校 出身

高校時代、母が焼き菓子店を始めたことがきっかけで経営に関心を持ち、社会インフォマティクス学環の幅広い学びに惹かれて入学を決意しました。少人数制の学びで仲間との交流が深まり、ミクロ経済学などの実践的な授業を通して、考えることの楽しさを実感しています。将来は、地元・和歌山の中小企業を支える経営コンサルタントとして地域に貢献したいと考えています。



学びの特色

01

和歌山大学の学部を横断した教育

経済学部・システム工学部・観光学部が密接に連携し分野横断的な知識や能力を身に付ける教育を実現。

02

社会活動から生まれる データそのものを使った教育

和歌山県、総務省統計局、(独)統計センター、企業などが有する社会を反映したデータ(家計調査データ、顧客・購買・行動データ、金融取引データなど)を用いた教育を実践。



03

自治体や企業などと連携した 実践的な教育

自治体や企業などと連携し、社会における課題解決に資する実践的な教育を実施。(例:企業の活動を実体験、自治体の施策への提案など)



04

少人数教育による充実した サポート体制

入学定員30名に対し、担当教員は15名以上と充実したサポート体制。学生と教員との距離も近く、学生個人の能力にあわせてきめ細かな教育を実現。



学生に聞きました! 成長の軌跡と具体化した将来像

企業データを活用して学ぶ “リアルな”授業体験

学環では、多様な分野の学問を通じてデータ活用の力を身につけられる点が魅力で、他学部では得られない学びがあると実感しています。特に「データサイエンス実践」の授業では、実際の企業データを用いて新たな経営方針を提案する経験ができ、実践的なスキルが養われました。



社会インフォマティクス学環
3年生
荒川陽さん
広島県立安古市高等学校 出身

文理融合の学びで幅広い視野を広げ、 他学部との交流を通じて自分らしく成長する。

高校では理系を専攻していましたが、経済や地域産業にも関心があり、文理融合を掲げる社会インフォマティクス学環に魅力を感じて進学しました。他学部の講義も幅広く履修できるため、関心に応じて柔軟に学びを深められます。他学部の友達と同じ講義を受けることもあり、内容を共有し合えるのも魅力のひとつです。



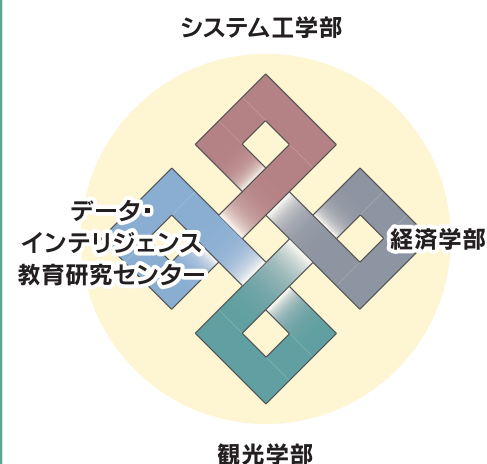
社会インフォマティクス学環
3年生
芦原天晴さん
和歌山県立橋本高等学校 出身

文理融合の楔型構造教育による知識と技術を繋ぎ定着させます

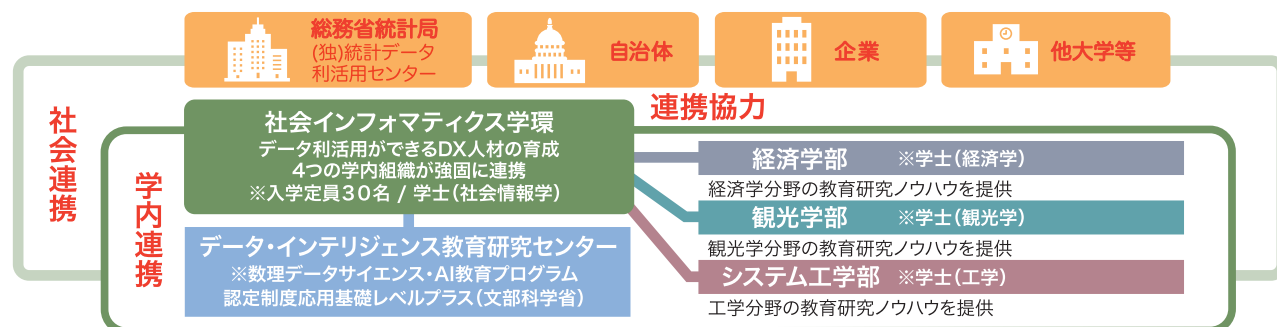
工学の知識や技術に、経済学・経営学・観光学の知見を横断的に楔として打ち込み、知識を定着させていきます。逆に、経済学・経営学・観光学の発見した社会課題へ工学の技術を楔として打ち込み実装し解決し、より豊かで強固な社会を実現します。理系と文系の足し算ではなく、掛け算をして文理融合による相乗効果を望みます。



学部等連係課程



学内外の連携



用語解説

楔型構造教育

学環では理系科目で技術を学び、文系科目を学ぶことで、どこでその技術が使われるか理解してもらいます。さらに、文系科目で社会課題を発見し理系科目で新しい技術を探求してもらうことで知識を定着させていきます。このように各知識を相互に順序よく定着させる仕組みを楔型構造教育と学環では呼んでいます。

ビジネスインテリジェンス(科目名)

和歌山大学における「ビジネスインテリジェンス」とは、企業活動によって得られるさまざまなデータを分析し、経営意思決定に活用する一連の活動のことです。また、必要な考え方として、データ分析による企業活動の「見える化」とそれを活用した業務改革について概説しています。

社会インフォマティクス学環の特色ある授業の一部をPick UP!

学環セミナーB

我が国の統計制度や統計法で定められた基幹統計など政府統計を理解し、データの分析方法や図表などの表現方法を学びます。エクセルや各種統計パッケージの利用を行うことで、実際にデータに触れ学生が白書などで使われている分析方法や図表の再現を試みることを行っています。この授業は経済学部生と学環生が履修できますが、学環生は夏の総務省統計局データ利活用センターでの研修の準備として開講され、より専門的な内容を目指します。



担当教員
竹内哲治教授



担当教員
松田憲幸教授



特徴ある科目群、連係学部のイイトコドリ！

地方自治&産業系科目群

公務員や地域活性化に資する人材に必要な知識を修得する専門科目。

エネルギービジネス&ファイナンス系科目群

エネルギー人材やファイナンス人材に必要な知識を修得する専門科目。

観光サービス系科目群

マーケティング人材や観光サービス人材に必要な知識を修得する専門科目。

インフォマティクス系科目群

情報処理やデータサイエンス人材に必要な知識を修得する専門科目。

実践的な知識や能力が身につく、学外学習が充実

統計データ利活用センター・和歌山県 データ利活用推進センターでの学外授業

国や県の担当者による講義を通じて、統計制度や公的統計調査の仕組み、国勢調査の実施方法などを学びました。施設見学ではマイクロデータの活用環境について理解を深め、統計データを用いた演習にも取り組みました。



NTTデータバリュー・エンジニア業務体験

量販店の売上データを使って、グループごとに課題や傾向を読み取り、販売戦略を考えて発表する体験を行いました。翌日は、そのデータの間違いや抜けを見つけて整理し、再び分析して結果を比較。データを正しく整えることで、より正確な考察ができることを学び、実際の仕事に近い形でデータの大切さを実感しました。



和歌山市デジタル推進課の演習

2日間にわたって和歌山市消防局の救急関連データの分析を行いました。1日目は、まず個人ワークに取り組み、グループごとにテーマを決めて課題解決のためのアイデアを考案。2日目はそのアイデアをもとに試作品を制作し、最後に各班が企画内容を発表しました。



クオリティソフト株式会社での演習

災害時に活躍するドローンの操縦体験や飛行プログラミング、IT資産管理ソフトの製品チェックを通じて、先端技術と製品開発の実際に触れ、製品が生まれるプロセスや、開発段階ごとに求められる視点への理解を深めました。



大学院一覧

教育学研究科 専門職学位課程

「地域で育ち・世界に生き・地域を支える」 教育に寄与することができる教員を養成

地域との密接な関係のうえに、大学と学校現場を常に往還しながら学び続け、
学校を「新たな学びの世界」として創造することができる教員を養成します。

■学校改善マネジメントコース

現職教員対象

これまでの経験を学校経営という観点から整理・意味づけを行い、
専門的知見に基づく高度な実践的指導力を修得したミドル・リーダー
の養成を目指します。

■スペシャリストコース

現職教員対象

教科や分野・領域の指導や実践的研究で修得してきた専門的知識や
実践力をもとに、それらを超えて未来に広がる学びを創り出す教員の
養成を目指します。

■授業実践力向上コース

学部からの進学者対象

子ども理解と確かな知識に根ざし、子どもや学校・地域の実態に応じ
た授業を計画・展開できる確かな授業力をもった教員を養成します。

■特別支援教育コース

現職教員対象

専門的特別支援教育コーディネーターとして、校内支援体制の構築
に寄与する資質能力のある教員の養成を目指します。

学部からの進学者対象

特別支援教育に関する理解を深め、障がいなど特別な教育的ニーズ
のある児童生徒一人ひとりに応じた教育が行える教員を養成します。

経済学研究科 修士課程

経済社会のダイナミクスに対応し、 人類の未来を創るリーダーを養成

大学新卒者や社会人、外国人留学生などを対象に、専門分野の研究を深めることと並んで、
高度な知識と能力を有する専門職業人を養成・再教育することを目指しています。

より専門性・汎用性を高める7つのプログラム

■エネルギー・アナリティクス&政策

経済活動の根幹を担うエネルギー産業・市場の高度で広範な知識と
理論を学び、定量的な数量解析と実践的な問題解決を修得します。

■都市ビジネスデザイン

地方公共団体やまちづくり企業と連携し、実際にビジネスをデザイン
し発展させ、共生社会の創生に取り組む実践力を養成します。

■会計・税法・企業コンサルティング

企業コンサルティングに生きる専門的な知識を提供し、幅広く経営
学に精通するプロフェSSIONALに必要とされる能力を養います。

■グローバル政治経済

広い視野と分析能力を身に付け、国際貿易、リスクインテリジェンス
分析、政治問題などに取り組む専門知識を修得します。

■都市・地域と交通

持続可能な都市・地域づくりに関する専門知識と、社会・経済・政策・
技術の変容を見据えた改善策を提案する機会を提供します。

■グローバルビジネスマネジメント

経営学・商学にもとづきイノベーションの創発と、そのプラットフォーム
の編成や問題解決に役立つ専門的知見とスキルを修得します。

■サステナブルアグリビジネス&フードシステム

世界的な食糧・農業問題が地域の生産者と結びついていると考え、
アグリビジネスとフードシステムの持続可能性などを探求します。

実践演習科目でワークショップや 共同研究にチャレンジ

実践演習科目では、学会形式のワークショップで学外の研究者と議論
して専門性を高めたり、外部との共同研究により現実的な問題解決に
アプローチしたり、さまざまな取り組みに挑戦します。

システム工学研究科 博士前期・後期課程

先端的かつ有用な研究を通じて 社会に貢献するエンジニアを養成

本研究科では、4年間の学部教育で培った基礎的な能力を基盤とし、より高度でかつ広範な実践的能力へと
発展させるための教育を行っています。

次世代技術のキーとなる、8つのクラスタ（領域）

■コミュニケーション科学

人と機械、人と自然など、多様な対話を円滑にすることで、人と自然
に優しいシステムを創造し、社会貢献を目指します。

■先進情報処理メカトロニクス

社会に役立つ機械情報システムの創造を目的とし、人工知能、システ
ム制御、計測などの分野で先進的な理論と技術を探求します。

■知能科学

人間と機械の融合に向けた次世代インタフェースを開発し、情報ネット
ワークをベースとした新しい通信技術について教育・研究を行います。

■デザイン科学

デザインの理論と技術を、企画・設計・造形の各段階及びそれら相互
の連関を軸として科学的かつ工学的に教育・研究を行います。

■システム知能

実世界やインターネット上のメディア及び人間の行動によって生み出
されるデータの解析と生成、提示、支援に関する研究を行います。

■ナノマテリアル

ナノレベルでの物質や生命現象の理解と制御、計測、機能発現など
に必要な理論と技術に関する教育と研究を行います。

■ナノテクノロジー

物質を構成する原子・分子を思い通りに配列・操作して、新たな機能
を持つ材料やデバイスを作り出すことを目指します。

■知的モデリング

実世界の現象を数理工学的にモデル化し、システム設計・解析などを
通じて問題解決のための理論と技術について教育・研究を行います。

学部から大学院博士前期課程までをシームレスに学修する6年間

大学院博士後期課程									
大学院博士前期課程	2 年次	6 年制特有科目		システム工学プロジェクト 特別演習 システム工学特別研修 システム工学特別自主演習Ⅲ	システム工学研究ⅡB システム工学研究ⅡA	システム工学講究ⅡB システム工学講究ⅡA	修士論文		
	1 年次	高度専門型 インターン シップ	システム工学実践科目 （実務家教員による 企業連携科目）	システム工学 特別自主演習Ⅰ・Ⅱ システム工学 特別研修 システム工学 基礎特論	技術者倫理	専門科目 6年制は 科目指定あり	システム工学 研究ⅠB システム工学 研究ⅠA	システム工学 講究ⅠB システム工学 講究ⅠA	
学部	4 年次	大学院特進プログラム （大学院の専門科目が学部で履修可能）						卒業研究	卒業論文
	3 年次					メジャー専門科目 DP2、DP3、DP4			
	2 年次						自由選択科目 DP1、DP2、 DP3、DP4、 DP5		
	1 年次	教養教育科目 DP1、DP5	工学基礎科目 DP2、DP3、DP4	情報科目 DP2、DP3、DP4					
DP1 幅広い教養と分野横断的な学力		DP2 専門的知識や技能		DP3 課題解決力と自己学修能力		DP4 協働性とコミュニケーション能力		DP5 地域への関心と国際的視点	

6年制のメリット

- 大学院博士前期課程の入学試験が免除されます。
- 原則として、優先的に希望する研究室に配属されます。
- 履修制限科目も優先的に受講することが可能です。
- 成績優秀者として、より高度な専門知識を有することの認定書を受け取ることができます。
- 大学院特進プログラムを履修することにより、早期に高度教育を受けることが可能です。これにより、大学院博士前期課程において、国際会議での発表や論文投稿にもチャレンジしたり、高度専門型インターンシップで企業の研究現場で実践力を養うことも可能となります。

大学院一覧

観光学研究科 博士前期・後期課程

高度な専門性と学際性、国際的視野を備え、観光の未来を切りひらき、持続可能な社会へと導く人材を養成

21世紀において、質・量ともに劇的に発展する観光を、学際的な観点から科学的に解明することを目指すとともに、理論と実践の両面で持続可能な観光の実現を先導する人材を養成するための教育を行っています。

博士前期課程

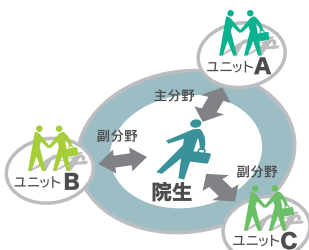
観光の社会的意義の探究～地域への関心と国際的視野、倫理観をもって

観光現象を学際的な観点から科学的に解明する高い専門知識を持ち、応用力、創造力そして人間性に富み、国際的視野で行動できる人材を養成します。研究推進に必要とされる理論・方法論を学修するための科目を充実させ、観光経営・地域再生・観光文化の3つのユニット横断の学修と、複数の教員による研究指導体制をとる専門研究を通じて、高度な専門性を養います。

博士後期課程

観光学研究のアジアのハブに

観光学の確立と観光教育研究の高度化・国際化を牽引する高い研究力を持ち、観光に関わる多様な社会的実践に際してリーダーとして活躍できる人材を養成します。観光学研究で用いられる多様な方法論の内容を理解し、観光学研究の全体像を把握するための演習と、観光経営・地域再生・観光文化の3つのユニットの教員によって実施される研究指導を通じて、観光学研究の到達点を俯瞰できる高度な専門性と包括的な課題対応力を養います。



観光学研究科 観光地域マネジメント専攻(専門職大学院)

明るい未来をひらく、観光地域共創人材を養成

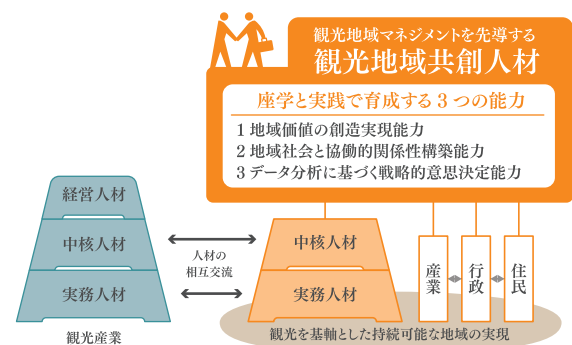
日本初の観光地域分野の専門職大学院です。観光を基軸として地域の新たな価値を共に創造し、持続可能な地域の実現を先導する「観光地域共創人材」の養成を目指します。

想定される入学者

- 観光地域づくり法人(DMO)及び各種観光関連産業や行政などに従事する社会人
- 他大学の観光系学部在籍する現役学生及び学内外の他学部現役学生
- 観光学部生(留学生含む)

求められる能力を身に付ける実践的なカリキュラム

基盤科目	専門科目	実践科目	観光地域プロジェクト
観光地域マネジメントに必要なとなる基礎的な知識・能力を身に付けます。	高付加価値・革新的な観光地域の実現を目指すための専門的な知識を修得します。	実践を通じて観光地域の戦略的意思決定を総合的に学びます。	観光地域が抱える課題に対して、教員とメンターのチーム指導のもと学生が立てたプロジェクト計画を学生自らが実施します。



院生VOICE



古武千奈さん
観光学研究科
観光地域マネジメント専攻2年生
大阪府立池田高等学校 出身

前職では訪日旅行に関わる仕事をしており、理論と実践を深めたいと考え進学を決意しました。幅広い授業を受けながらテーマを探せる点や、オンライン・オンデマンドの柔軟な受講環境、地域実習にも魅力を感じました。「地域と自然のストーリー」の授業では、和歌山の自然を題材に自ら考え発表する体験が印象に残っています。授業や先生方の経験から、地域に根ざした観光を考えるための引き出しが増えたと実感しています。

教員一覧

教育学部

教育学

教 授 二 宮 衆 一 (ニノミヤ シュウイチ)
カリキュラム研究、授業研究、イギリス教育

教 授 船 越 勝 (フナゴシ マサル)
教育学

准教授 越 野 章 史 (コシノ ショウジ)
教育の歴史、学校の歴史、教育に関する理想

准教授 谷 口 知 美 (タニグチ トモミ)
教育学

心理学

教 授 則 定 百合子 (ノリサダ ユリコ)
臨床心理学

教 授 米 澤 好 史 (ヨネザワ ヨシフミ)
社会心理学、教育心理学、臨床心理学、
実験心理学、

国語教育

教 授 丸 山 範 高 (マルヤマ ノリタカ)
教科教育学、初等中等教育学

准教授 澤 村 美 幸 (サワムラ ミユキ)
日本語学

准教授 長 福 香 菜 (チョウフク カナ)
日本文学

社会科教育

教 授 内 田 みどり (ウチダ ミドリ)
政治学

教 授 小 関 彩 子 (オセキ アヤコ)
思想史、哲学、倫理学

教 授 島 津 俊 之 (シマヅ トシユキ)
地理学

教 授 三 品 英 憲 (ミシナ ヒデノリ)
アジア史、アフリカ史

教 授 山 神 達 也 (ヤマガミ タツヤ)
人文地理学、地理学

講 師 布 川 由 利 (フノカワ ユリ)
社会学、教育社会学

数学教育

教 授 田 川 裕 之 (タガワ ヒロユキ)
代数学

准教授 川 上 智 博 (カワカミ トモヒロ)
数学基礎、幾何学

准教授 北 山 秀 隆 (キタヤマ ヒデタカ)
代数学

准教授 西 山 尚 志 (ニシヤマ ヒサシ)
基礎解析学

科学教育

教 授 荒 木 良 一 (アラキ リョウイチ)
遺伝育種科学、植物栄養学、土壌学

教 授 井 嶋 博 (イジマ ヒロシ)
計算科学、統計科学、計測工学

教 授 木曾田 賢 治 (キノダ ケンジ)
ナノ構造物理

教 授 木 村 憲 喜 (キムラ ノリヨシ)
無機・錯体化学、科学教育

教 授 顧 萍 (グベン)
半導体、光物理、原子物理

教 授 古 賀 庸 憲 (コガ ツネノリ)
生態学、環境学、進化生物学、
多様性生物学、分類学

教 授 此 松 昌 彦 (コノマツ マサヒコ)
防災工学、科学教育、地球生命科学

教 授 富 田 晃 彦 (トミタ アキヒコ)
科学教育、天文学

教 授 山 口 真 範 (ヤマグチ マサノリ)
生物分子化学、食品科学、生体化学、
生物有機化学

准教授 梶 村 麻紀子 (カジムラ マキコ)
動物生理化学、生理学、行動学

音楽教育

教 授 菅 道 子 (カン ミチコ)
音楽教育学、教育史、音楽科教育、
特別支援教育、音楽療法

教 授 山 名 仁 (ヤマナ ジン)
美術史、美学、芸術論

准教授 上 野 智 子 (ウエノ トモコ)
教科教育学、初等中等教育学

准教授 小 寺 香 奈 (コテラ カナ)
バス・トランペット、ユーフォニアム、現代音楽、
特殊奏法、オーケストラ

美術教育

教 授 寺 川 剛 央 (テラカワ タカオ)
美学、芸術論、教科教育学、初等中等教育学、
芸術実践論

教 授 永 沼 理 善 (ナガヌマ タダヨシ)
美学、芸術論

保健体育

教 授 池 田 拓 人 (イケダ タクト)
教育学、スポーツ科学、体育、身体教育学

講 師 図 子 浩太佑 (ズシ コウダユウ)
体育、身体教育学

教 授 村 瀬 浩 二 (ムラセ コウジ)
スポーツ科学

教 授 矢 野 勝 (ヤノ スグル)
スポーツ科学

家政教育

教 授 村 田 順 子 (ムラタ ジュンコ)
建築計画、都市計画、家政学、生活科学

教 授 山 本 奈 美 (ヤマモト ナミ)
教科教育学、初等中等教育学、家政学、生活科学

准教授 本 村 めぐみ (モトムラ メグミ)
家族関係、生活福祉、シティズンシップ

英語教育

教 授 西 山 淳 子 (ニシヤマ アツコ)
言語学

教 授 松 山 哲 也 (マツヤマ テツヤ)
英語学、言語学

准教授 尾 上 利 美 (オノエ トシミ)
外国語教育

講 師 森 本 光 (モリモト ヒカリ)
美学、芸術論、英文学、英語圏文学

特別支援教育

教 授 竹 澤 大 史 (タケザワ タイシ)
特別支援教育

教 授 古 井 克 憲 (フルイ カツノリ)
社会福祉学、特別支援教育

教 授 山 崎 由可里 (ヤマザキ ユカリ)
教育学、特別支援教育、社会福祉学

准教授 北 岡 大 輔 (キタオカ ダイスケ)
特別支援教育

幼児教育

准教授 丁 子 かおる (チョウジ カオル)
教科教育学、初等中等教育学、子ども学、保育学

教職大学院

教 授 岡 崎 裕 (オカザキ ユタカ)
教育学

教 授 豊 田 充 崇 (トヨダ ミチタカ)
教育工学、教育学

教 授 中 川 靖 彦 (ナカガワ ヤスヒコ)
教育学、教育心理学、臨床心理学

教員一覧

教 授 山 田 真 稔 (ヤマダ マサトシ)
教育学

准教授 須 佐 宏 (スサ ヒロシ)
教科教育学、初等中等教育学

准教授 福 永 徹 (フクナガ トオル)
教科教育学、初等中等教育学、教育学

准教授 宮 橋 小百合 (ミヤハシ サユリ)
高等教育学、教育学

特任教授 伊 澤 真佐子 (イザワ マサコ)
教育学

特任教授 植 野 博 之 (ウエノ ヒロユキ)
特別支援教育

特任教授 高 幣 泰 男 (タカヘイ ヤスオ)
授業・教材研究、学校・学級経営

特任教授 南垣内 智 宏 (ミナミガイト トモヒロ)
教科教育学、初等中等教育学

特任教授 南 正 樹 (ミナミ マサキ)

特任教授 山 下 真 司 (ヤマシタ シンジ)
学校運営

経済学部

教 授 芦 田 昌 也 (アシダ マサヤ)
知能情報学

教 授 足 立 基 浩 (アダチ モトヒロ)
公共経済、労働経済、金融、ファイナンス

教 授 阿 部 秀二郎 (アベ シュウジロウ)
理論経済学

教 授 大 澤 健 (オオサワ タケン)
理論経済学

教 授 岡 橋 充 明 (オカハシ ミツアキ)
会計学

教 授 岡 部 美 砂 (オカベ ミサ)
経済政策

教 授 片 桐 謙 (カタギリ ケン)
金融、ファイナンス

教 授 片 山 直 子 (カタヤマ ナオコ)
公法学

教 授 金 川 めぐみ (カナガワ メグミ)
社会福祉学、社会法学

教 授 金 澤 孝 彰 (カナザワ タカアキ)
経済政策

教 授 岸 上 光 克 (キシガミ ミツヨシ)
食料農業経済、農業社会構造

教 授 厨 子 直 之 (ズシ ナオユキ)
経営学

教 授 高 岡 伸 行 (タカオカ ノブユキ)
経営学

教 授 辻 本 勝 久 (ツジモト カツヒサ)
土木計画学、交通工学、経済政策、商学

教 授 長 廣 利 崇 (ナガヒロ トシタカ)
経済史

教 授 藤 永 博 (フジナガ ヒロシ)
スポーツ科学、体育、身体教育学

教 授 牧 野 真 也 (マキノ シンヤ)
経営学

教 授 Nabil Maghrebi (マグリビ ナビル)
金融、ファイナンス、経済政策

教 授 森 口 佳 樹 (モリグチ ヨシキ)
公法学

教 授 柳 到 亨 (リュウ ドウヒョン)
商学

准教授 伊 藤 政 也 (イトウ マサヤ)
社会法学

准教授 上 野 美 咲 (ウエノ ミサキ)
経済政策

准教授 岡 田 真理子 (オカダ マリコ)
公共経済、労働経済

准教授 清 弘 正 子 (キヨヒロ マサコ)
民事法学

准教授 齊 藤 仁 (サイトウ ヒトシ)
公共経済、労働経済、経済政策

准教授 関 下 弘 樹 (セキシタ ヒロキ)
経営学、会計学

准教授 高 見 直 樹 (タカミ ナオキ)
経営学

准教授 中 村 文 香 (ナカムラ アヤカ)
公共経済、労働経済

准教授 西 釜 義 勝 (ニシガマ ヨシマサ)
経営学

准教授 丹 羽 寿美子 (ニワ スミコ)
理論経済学

准教授 藤 井 淳 (フジイ アツシ)
地球資源工学、エネルギー学

准教授 藤 木 剛 康 (フジキ タケヤス)
経済政策、国際関係論

准教授 藤 原 靖 也 (フジワラ ノブヤ)
会計学

准教授 本 庄 麻美子 (ホンジョウ マミコ)
経営学

准教授 山 田 恵 一 (ヤマダ ケイイチ)
会計学

特任講師 三 浦 貴 弘 (ミウラ タカヒロ)
経済政策

システム工学部

応用理工学領域

ロボティクスメジャー

教 授 中 嶋 秀 朗 (ナカジマ シュウロウ)
知覚情報処理、機械力学、メカトロニクス、
ロボティクス、知能機械システム

教 授 長 瀬 賢 二 (ナガセ ケンジ)
制御、システム工学

教 授 村 田 頼 信 (ムラタ ヨリノブ)
計測工学、構造材料、機能材料

准教授 小川原 光 一 (オガワラ コウイチ)
ロボティクス、知能機械システム

准教授 土 橋 宏 規 (トバシ ヒロキ)
知能ロボティクス、機械力学、メカトロニクス、
ロボティクス、知能機械システム

准教授 丸 典 明 (マル ノリアキ)
ロボット工学

准教授 幹 浩 文 (ミキ ヒロフミ)
マイクロマシン

助 教 菊 地 邦 友 (キクチ クニトモ)
材料加工、組織制御、機械力学、メカトロニクス、
ロボティクス、知能機械システム

電子物理工学メジャー

教 授 尾 崎 信 彦 (オザキ ノブヒロ)
光工学、光子科学、結晶工学

教 授 宮 口 智 成 (ミヤグチ トモシゲ)
応用数学、統計数学、数理物理、物性基礎

教 授 山 門 英 雄 (ヤマカド ヒデオ)
基礎物理化学

准教授 秋 元 郁 子 (アキモト イクコ)
半導体、光物性、原子物理

准教授 宇 野 和 行 (ウノ カズユキ)
酸化物半導体、ミストCVD法、酸化ガリウム

准教授 小 田 将 人 (オダ マサト)
薄膜、表面界面物性

准教授 宮 崎 淳 (ミヤザキ ジュン)
生物物理、化学物理、ソフトマターの物理、
光工学、光子科学

講 師 最 田 裕 介 (サイタ ユウスケ)
光工学、光子科学

化学メジャー

教 授 奥 野 恒 久 (オクノ ツネヒサ)
生物有機化学、機能物性化学、構造有機化学、
物理有機化学

教 授 橋 本 正 人 (ハシモト マサト)
無機合成化学、無機構造化学、無機溶液化学、
ポリオキシメタレート、ペルオキシメタレート

教 授 林 聡 子 (ハヤシ サトコ)
構造有機化学、物理有機化学、生物有機化学

教 授 矢 嶋 摂 子 (ヤジマ セツコ)
分析化学

准教授 大須賀 秀 次 (オオスガ ヒデジ)
構造有機化学、物理有機化学、有機機能材料、
生物有機化学、有機合成化学

准教授 坂 本 隆 (サカモト タカシ)
ケミカルバイオロジー、生物有機化学

准教授 中 原 佳 夫 (ナカハラ ヨシオ)
分析化学、機能物性化学、ナノ材料科学、
有機機能材料

講 師 吉 田 健 文 (ヨシダ タケフミ)
無機材料、物性、錯体化学、有機機能材料、
分析化学

環境デザイン学領域

環境科学メジャー

教 授 江 種 伸 之 (エグサ ノブユキ)
土木環境システム、地盤工学、水工学

教 授 吉 田 登 (ヨシダ ノボル)
環境政策、環境配慮型社会、環境影響評価

准教授 田 内 裕 人 (タノウチ ヒロト)
水工学、土木環境システム、防災工学

准教授 原 祐 二 (ハラ ユウジ)
循環型社会システム、建築計画、都市計画、社会システム工学、
自然共生システム、地理学、地域環境工学、
農村計画学、ランドスケープ科学、地球人間関係科学

准教授 山 本 祐 吾 (ヤマモト ユウゴ)
土木環境システム、環境政策、環境配慮型社会、
環境影響評価

助 教 谷 口 正 伸 (タニグチ マサノブ)
環境動態解析

建築・ランドスケープメジャー

教 授 佐久間 康 富 (サクマ ヤストミ)
建築計画、都市計画

教 授 中 島 敦 司 (ナカシマ アツシ)
森林科学、環境影響評価、エネルギー化学、
環境政策、環境配慮型社会、生態学、環境学

准教授 河 崎 昌 之 (カワサキ マサユキ)
建築史、意匠

准教授 平 田 隆 行 (ヒラタ タカユキ)
建築計画、都市計画

講 師 川 角 典 弘 (カワスミ ノリヒロ)
建築計画、都市計画、デザイン学

助 教 森 友里歌 (モリ ユリカ)
意匠設計論、空間デザイン、建築設計

情報学領域

教 授 天 野 敏 之 (アマノ トシユキ)
統計科学、データベース、計算機システム、
認知科学、ヒューマンインタフェース、インタラクション、
情報ネットワーク

教 授 今 井 敏 行 (イマイ トシユキ)
計算科学

教 授 大 平 雅 雄 (オオヒラ マサオ)
データベース、ヒューマンインタフェース、
インタラクション、ソフトウェア

教 授 風 間 一 洋 (カザマ カズヒロ)
ウェブ情報学、サービス情報学

教 授 葛 岡 成 晃 (クズオカ シゲアキ)
通信工学、情報学基礎論

教 授 坂 間 千 秋 (サカマ チアキ)
知能情報学

教 授 塚 田 晃 司 (ツカダ コウジ)
データベース、ウェブ情報学、サービス情報学、
情報ネットワーク、通信工学

教 授 中 村 恭 之 (ナカムラ タカユキ)
知能情報学、ロボティクス、知能機械システム、
知覚情報処理、知能ロボティクス、機械力学、
メカトロニクス

教 授 原 田 利 宣 (ハラダ トシノブ)
デザイン工学

教 授 宮 本 伸 一 (ミヤモト シンイチ)
通信工学、情報ネットワーク

教 授 吉 野 孝 (ヨシノ タカシ)
情報学基礎論、知能情報学

教 授 吉 廣 卓 哉 (ヨシヒロ タクヤ)
データベースシステム応用、グラフ理論、
インターネットプロトコル、無線ネットワーク、IoT

准教授 伊 原 彰 紀 (イハラ アキノリ)
ソフトウェア

准教授 曾 我 真 人 (ソガ マサト)
ヒューマンコンピュータインタラクション、学習支援、
スキル学修、仮想現実感(VR)、拡張現実感(AR)

准教授 陳 金 輝 (チン キンキ)
知覚情報処理、知能情報学

准教授 床 井 浩 平 (トコイ コウヘイ)
ヒューマンインタフェース、インタラクション、
リアルタイムレンダリング、ゲームグラフィックス

准教授 八 谷 大 岳 (ハチヤ ヒロタカ)
知能情報学

准教授 村 川 猛 彦 (ムラカワ タケヒロ)
ウェブ情報学、サービス情報学、学習支援システム、
図書館情報学、人文社会情報学

講 師 伊 藤 淳 子 (イトウ ジュンコ)
ヒューマンインタフェース、インタラクション、
感性情報学

講 師 堅 田 俊 (カタダ ジュン)
知能情報学

講 師 菅 間 幸 司 (カンマ コウジ)
機械学習、コンピュータビジョン

講 師 吉 川 次 郎 (キツカワ ジロウ)
図書館情報学、人文社会情報学

講 師 久 世 尚 美 (クゼ ナオミ)
情報ネットワーク

講 師 古 川 淳一郎 (フルカワ ジュンイチロウ)
知能ロボティクス

助 教 松 延 拓 生 (マツノベ タクオ)
ヒューマンインタフェース、インタラクション、
人間工学、デザイン学

観光学部

観光学科

教 授 大 浦 由 美 (オオウラ ユミ)
観光学、森林科学

教 授 加 藤 久 美 (カトウ クミ)
観光学

教 授 木 川 剛 志 (キガワ ツヨシ)
観光学、建築計画、都市計画

教 授 北 村 元 成 (キタムラ モトナリ)
観光学、デザイン学

教 授 佐々木 壮太郎 (ササキ ソウタロウ)
商学、経営学

教 授 佐 野 楓 (サノ カエデ)
商学、観光学

教 授 竹 林 明 (タケバヤシ ハジメ)
観光学、経営学

教 授 竹 林 浩 志 (タケバヤシ ヒロシ)
経営学、観光学

教 授 出 口 竜 也 (デグチ タツヤ)
経営学、観光学

教 授 Adam Doering (ドーリング アダム)
哲学、倫理学、観光学、社会学

教 授 東 悦 子 (ヒガシ エツコ)
外国語教育

教 授 堀 田 祐三子 (ホリタ ユミコ)
観光学、社会システム工学

教 授 八 島 雄 士 (ヤシマ ユウジ)
会計学、経営学

教 授 吉 田 道 代 (ヨシダ ミチヨ)
観光学、人文地理学、ジェンダー、地域研究

准教授 Husna Zainal Abidin
(ザイナル アビディン フスナ)
観光学

准教授 Chakraborty Abhik
(チャクラバルティアー アビック)
環境政策、環境配慮型社会、人文地理学、
地理学、観光学

准教授 永 瀬 節 治 (ナガセ セツジ)
建築計画、都市計画

講 師 遠 藤 理 一 (エンドウ リイチ)
社会学、観光学

講 師 佐々木 啓 (ササキ サトシ)
観光学、環境政策、環境配慮型社会、
ランドスケープ科学

講 師 鍋 倉 咲 希 (ナベクラ サキ)
社会学、観光学

教員一覧

専門職大学院

教 授 香 月 義 之 (カツキ ヨシユキ)
観光学

准教授 木 村 ともえ (キムラ トモエ)
観光学

特任教授 松 田 敏 幸 (マツダ トシユキ)
観光学

観光実践教育サポートオフィス

特任助教 柴 本 百合香 (シバモト ユリカ)
観光学、教育工学

特任助教 宋 多 情 (ソン ダジョン)
観光学、地域研究、文化人類学

社会インフォマティクス学環

教 授 竹 内 哲 治 (タケウチ テツジ)
金融、ファイナンス、経済統計

教 授 竹 田 明 弘 (タケダ アキヒロ)
経営学

教 授 松 田 憲 幸 (マツダ ノリユキ)
教育工学、学習支援システム、認知科学

教 授 芦 田 昌 也 (アシダ マサヤ)
知能情報学

教 授 足 立 基 浩 (アダチ モトヒロ)
公共経済、労働経済、金融、ファイナンス

教 授 岸 上 光 克 (キシガミ ミツヨシ)
食料農業経済、農業社会構造

教 授 佐久間 康 富 (サクマ ヤストミ)
建築計画、都市計画

教 授 佐々木 壮太郎 (ササキ ソウタロウ)
商学、経営学

教 授 藤 永 博 (フジナガ ヒロシ)
スポーツ科学、体育、身体教育学

教 授 牧 野 真 也 (マキノ シンヤ)
経営学

教 授 吉 野 孝 (ヨシノ タカシ)
情報学基礎論、知能情報学

准教授 伊 原 彰 紀 (イハラ アキノリ)
ソフトウェア

准教授 曾 我 真 人 (ソガ マサト)
ヒューマンコンピュータインタラクション、学習支援、
スキル学修、仮想現実感(VR)、拡張現実感(AR)

准教授 八 谷 大 岳 (ハチヤ ヒロタカ)
知能情報学

講 師 西 村 竜 一 (ニシムラ リュウイチ)
ウェブ情報学、サービス情報学、知能ロボティクス、
学習支援システム、知覚情報処理

役員・基幹等

役員

学 長 本 山 貢 (モトヤマ ミツギ)
スポーツ科学

理 事 添 田 久美子 (ソエダ クミコ)
教育学

理 事 野 村 孝 徳 (ノムラ タカノリ)
計測工学、光工学、光量子科学

紀伊半島価値共創基幹

食農総合研究教育センター
特 任 准教授 中 尾 彰 文 (ナカオ アキフミ)

特任講師 阪 井 加寿子 (サカイ カズコ)
食料農業経済、地域研究、観光学

災害科学・レジリエンス共創センター
教 授 西 川 一 弘 (ニシカワ カズヒロ)
土木計画学、交通工学、商学、教育学

紀州経済史文化史研究所
准教授 吉 村 旭 輝 (ヨシムラ テルキ)
博物館学、日本史、文化人類学、民俗学

国際イニシアティブ基幹

教 授 Gabrakova Dennitza Stefanova
(ガブラコヴァ デンニツァ ステファノヴァ)
日本文学
日本学教育研究センター
教 授 藤 山 一 郎 (フジヤマ イチロウ)
教育工学

准教授 安 本 博 司 (ヤスモト ヒロシ)
日本語教育、教育社会学

特任教授 飯 田 次 郎 (イイダ ジロウ)
国際開発協力 ユーラシア ロシア

特任助教 嶋 本 圭 子 (シマモト ケイコ)
日本語教育

国際観光学研究センター
講 師 Mohamed Elbarbary
(モハメド エルバルバリ)
人文地理学、観光学、文化財科学

助 教 山 北 隆太郎 (ヤマキタ リュウタロウ)
経営学

イノベーションイニシアティブ基幹

教 授 秋 山 演 亮 (アキヤマ ヒロアキ)
航空宇宙工学、国際関係論、科学教育、
固体地球科学、無機材料、物性、木質科学
産学連携イノベーションセンター
准教授 似 内 映 之 (ニタナイ エイジ)
光工学、光量子科学

特任助教 米 田 則 篤 (ヨネタ ノリアツ)
経営学、哲学、倫理学

アントレプレナーシップデザインセンター
教 授 和 田 真 治 (ワダ シンジ)

講 師 雪 谷 俊 之 (ユキタニ トシユキ)

教育機構

学術情報センター
講 師 川 橋 裕 (カワハシ ユタカ)
情報ネットワーク、情報セキュリティ

講 師 藤 本 章 宏 (フジモト アキヒロ)
情報ネットワーク

データ・インテリジェンス教育研究センター
講 師 西 村 竜 一 (ニシムラ リュウイチ)
知覚情報処理、学習支援システム、
知能ロボティクス、ウェブ情報学、サービス情報学

講 師 三 浦 浩 一 (ミウラ ヒロカズ)
情報ネットワーク、知能情報学

教養教育部門
教 授 千 田 ま や (チダ マヤ)
ヨーロッパ文学

准教授 梅 田 礼 子 (ウメダ レイコ)
外国語教育、言語学、英語学

准教授 橋 本 唯 子 (ハシモト ユイコ)
博物館学

講 師 佐 藤 祐 介 (サトウ ユウスケ)
科学教育、天文学、教育学、教科教育学、
初等中等教育学

特任教授 宇 野 健 二 (ウノ ケンジ)
外国語教育

特任教授 川 嶌 秀 則 (カワシマ ヒデノリ)

キャリア教育・支援部門
講 師 川 端 由美子 (カワバタ ユミコ)
教育社会学、社会学

Well-being 機構

キャンパスライフ・健康支援センター
教 授 小 河 健 一 (オガワ ケンイチ)
糖尿病

准教授 森 麻友子 (モリ マユコ)
臨床心理学

戦略情報室

教 授 満 田 成 紀 (ミツダ ナルキ)
ソフトウェア

令和7年度入学者選抜状況

(令和7年4月1日現在)

学部 学環	学科等	日程等	募集人員	志願者			受験者			合格者			追加合格者			入学者		
				男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
教育学部	学校教育教員 養成課程	前期	70	81	71	152	65	57	122	36	41	77	0	0	0	33	38	71
		後期	20	101	83	184	32	20	52	20	12	32	0	0	0	14	11	25
		学校推薦型	25	37	34	71	37	34	71	11	14	25	0	0	0	11	14	25
		学校推薦型 (地域【紀南】推薦枠)	10	6	12	18	6	12	18	1	9	10	0	0	0	1	9	10
		学校推薦型 (きのくに教員希望枠)	10	9	19	28	9	19	28	4	6	10	0	0	0	4	6	10
	教育学部 計		135	234	219	453	149	142	291	72	82	154	0	0	0	63	78	141
経済学部	経済学科	前期	170	277	125	402	267	113	380	133	63	196	0	0	0	114	53	167
		後期	80	516	301	817	250	139	389	65	46	111	0	0	0	53	41	94
		学校推薦型	30	90	26	116	90	26	116	16	14	30	0	0	0	16	14	30
		学校推薦型 (スポーツ)	4	10	1	11	10	1	11	3	1	4	0	0	0	3	1	4
		学校推薦型 (簿記)	6	11	5	16	11	5	16	4	2	6	0	0	0	4	2	6
		帰国生徒	若干名	0	2	2	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	1	1
		社会人	若干名	2	0	2	2	0	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1
		私費外国人	若干名	3	1	4	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2	0	2
	経済学部 計		290	909	461	1,370	632	286	918	224	127	351	0	0	0	193	112	305
システム工学部	システム工学科	前期	170	306	64	370	276	55	331	151	39	190	0	0	0	136	33	169
		後期	110	574	109	683	249	38	287	138	20	158	0	0	0	86	13	99
		学校推薦型	30	67	17	84	66	17	83	24	10	34	0	0	0	24	10	34
		学校推薦型 (女子枠)	10	0	34	34	0	34	34	0	13	13	0	0	0	0	13	13
		私費外国人	若干名	7	0	7	4	0	4	3	0	3	0	0	0	2	0	2
	システム工学部 計		320	954	224	1,178	595	144	739	316	82	398	0	0	0	248	69	317
観光学部	観光学科	前期	60	67	115	182	55	93	148	20	45	65	0	0	0	18	43	61
		後期	5	47	74	121	47	74	121	5	4	9	0	0	0	3	1	4
		学校推薦型	30	28	76	104	28	76	104	9	23	32	0	0	0	9	23	32
		社会人	若干名	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		総合型	20	19	43	62	13	31	44	9	14	23	0	0	0	9	14	23
		私費外国人	若干名	3	3	6	3	2	5	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	観光学部 計		115	164	312	476	146	277	423	43	88	131	0	0	0	39	82	121
社会インフォ マティクス学環		前期	20	17	13	30	13	9	22	13	7	20	0	0	0	12	7	19
		後期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		学校推薦型	10	17	17	34	17	17	34	4	11	15	0	0	0	4	11	15
	社会インフォマティクス学環 計		30	34	30	64	30	26	56	17	18	35	0	0	0	16	18	34
合計			890	2,295	1,246	3,541	1,552	875	2,427	672	397	1,069	0	0	0	559	359	918

●前期:前期日程、後期:後期日程、学校推薦型:学校推薦型選抜、帰国生徒:帰国生徒選抜、社会人:社会人選抜、総合型:総合型選抜、私費外国人:私費外国人留学生選抜を示します。

●一般選抜における大学入学共通テストの受験科目不足などによる出願無資格者は、志願者数に含みます。

●学校推薦型選抜における大学入学共通テストの受験科目不足などによる出願無資格者で受験した者は、受験者数に含みます。

●合格者選考対象外の個別学力検査などの受験科目不足などによる個別学力検査等無資格者で1科目でも受験した者は、受験者数に含みます。

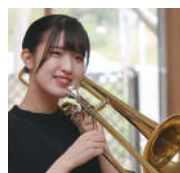
●観光学部一般選抜(後期日程)は個別学力検査を課さないため、無資格者を除き志願者を受験者として計上します。

●観光学部総合型選抜は1次選考は書類選考のみのため、受験者数は2次選考受験者の人数を表します。

Campus life & Information

大学生活を元気に楽しむ2つの団体をご紹介します！

大学は専門的な学びの他、多彩で豊かな経験を積める場です。
キャンパスで交流の幅を広げ、思い出をたくさん作りましょう！



山本はるかさん
教育学部3年生
和歌山県・
初芝橋本高等学校 出身

文化部連合会

文化部連合会は「奏」「作」「学」といった幅広い分野にわたって、それぞれの目標を達成するために、コミュニケーションや自己肯定感を高める大切な居場所。みんなでゴールを目指す中で、楽しいこと以外に困難なこともあります。その壁を乗り越えてやり遂げた時の達成感は、とても大きなものです。達成するまでの過程や物語に感動します。みんなにもきっと熱中できる部活動が見つかるはずです。



中本智也さん
システム工学部4年生
大阪府・
清教学園高等学校 出身

体育会

本学体育会では、団体同士が交流を深めながら、快適に練習・試合に取り組める環境づくりを目指しています。体育大会や伝統の和滋戦を通じて、互いに切磋琢磨し、大きな成長の機会となっています。私はサイクリング部に所属し、長距離ライドを通して挑戦を続ける力を養いました。この経験を活かし、社会でも粘り強く努力し続ける姿勢を大切にしていきたいです。

課外活動団体一覧

2025年5月1日現在

体育系

- | | | | |
|---------------|---------------|-------------|----------------|
| ■ 陸上競技部 | ■ 女子バスケットボール部 | ■ 男子ハンドボール部 | ■ 少林寺拳法部 |
| ■ 水泳部 | ■ 男子バレーボール部 | ■ 柔道部 | ■ 陸上ホッケー部 |
| ■ 硬式野球部 | ■ 女子バレーボール部 | ■ 剣道部 | ■ ヨット部 |
| ■ 準硬式野球部 | ■ 男子サッカー部 | ■ 弓道部 | ■ サイクリング部 |
| ■ 硬式庭球部 | ■ ラグビー部 | ■ 空手道部 | ■ アメリカンフットボール部 |
| ■ ソフトテニス部 | ■ 卓球部 | ■ 男子合気道部 | ■ フライングディスク部 |
| ■ 男子バスケットボール部 | ■ バドミントン部 | ■ 女子合気道部 | |

文化系

- | | | | |
|------------|----------------------|-------|----------|
| ■ 混声合唱団 | ■ 絵画部 | ■ 将棋部 | ■ 茶道部 |
| ■ 交響楽団 | ■ 文芸部 | ■ 写真部 | ■ ねこねこねこ |
| ■ 吹奏楽団 | ■ STEP (おぐやま子ども会企画部) | ■ 演劇部 | |
| ■ マンドリンクラブ | ■ mycom | ■ 邦楽部 | |
| ■ 流行音楽倶楽部 | ■ プラットホーム (不登校支援) | ■ ESA | |

サークル

- | | | |
|---------------------|-------------------------|-----------------------|
| ■ アドベンチャー(バレーボール) | ■ よさこいサークル「和歌乱」 | ■ 和歌山大学スマブラサークル |
| ■ ライムライト(硬式テニス) | ■ Free Style(バスケットボール) | ■ Surfing Circle |
| ■ ビッグホエールズ(軟式野球) | ■ exdream(同人誌・ゲーム) | ■ 競技かるたサークル - 紫雨 - |
| ■ 硬式テニス同好会 おれんち | ■ 国際交流委員会 IEC | ■ WANT TO |
| ■ New Jack(ダンス) | ■ agrico.(農山村支援) | ■ 和歌山大学アウトドアサークルJAMBO |
| ■ Blue Drops(スキューバ) | ■ アカペラサークル和音 - kazune - | ■ Narukami FC |
| ■ 老麺愛好会 ぱりあぶるこんでんさ | ■ Sound Energy(軽音楽) | ■ 和歌山大学自動車サークル |
| ■ すいすい(知的障害者余暇活動支援) | ■ ジャズ研究会 Uncle Jam | ■ 和歌山大学サバゲーサークル |
| ■ ソフトボール同好会 | ■ 書道サークル梅筆 | ■ WAMō |
| ■ ブザービーター(バスケットボール) | ■ 美術館部 | ■ 地域交流サークル むすび |
| ■ マジシャンズサークル | ■ いろ色(アナログゲーム) | ■ 和歌山大学eスポーツサークル |
| ■ 和(バレーボール) | ■ Pamplemousse(料理) | ■ 手話サークル silent |
| ■ JOY4(サッカー) | ■ 夢想史紀行 | ■ 和歌山大学献血推進サークル |

全組織協議会

- | | | | | | |
|---------|-------|-------|----------|------------|-----------|
| ■ 学生自治会 | ■ 新聞会 | ■ 体育会 | ■ 文化部連合会 | ■ 大学祭実行委員会 | ■ 生協学生委員会 |
|---------|-------|-------|----------|------------|-----------|



学生生活サポート

学生センターと、ある大学一年生の1日

Aさん（一人暮らし・部活）

Bさん（実家・アルバイト）

学生支援課

授業料免除、奨学金、寮、課外活動、アルバイト紹介、学生教育研究災害傷害保険など、学生生活に関する相談ができる窓口です。

授業料免除や奨学金の手続きは遅れると大変なことに…、早めに提出。



証明書自動発行機

学割証や在学証明書、健康診断証明書などの自動発行を行う機械です。学生センター入口付近に設置されています。

必要な学割証もスムーズに発行できるから便利だね。



キャンパスライフ・健康支援センター

内科医（学校医）、和歌山県立医科大学精神科医（非常勤）、保健師、看護師、臨床心理士（カウンセラー）、コーディネーター、メンタルサポーターなどが所属し、皆さんの健康及びキャンパスライフを総合的にサポートしています。

●キャンパスライフ支援部門

障害学生支援室

障害のある学生とその保証人（保護者など）からの相談に専門スタッフが応じ、修学のための適切な環境づくりを行っています。

学生相談室

大学生活におけるさまざまな悩みや困りごと、特にメンタル面を中心に、臨床心理士などの専門家が相談対応を行っています。

●健康支援部門

皆さんの怪我や急病への対応、健康状態を把握するための健康診断、保健指導、疾病に関する情報提供や啓蒙活動を行っています。

教育サポートシステム

インターネット上で、時間割の確認、履修登録、成績の閲覧、休講や教室変更の確認、学生呼出の確認、スケジュールの管理などができます。大学からの連絡も教育サポートシステムを通じて行われます。



出かける前に授業連絡や休講がないか確認しよう。

学務課

各学部・学環の授業や履修に関する相談をはじめ、教育面での支援を行っています。また、通学証明書や学籍異動等の手続きもここで扱っています。

カリキュラムでわからないことは授業前に学務課で解決しておこうかな。



学費・奨学金

やっぱり安い国立大学の授業料。奨学金制度も充実。

国立大学と私立大学の初年度納付金(参考)

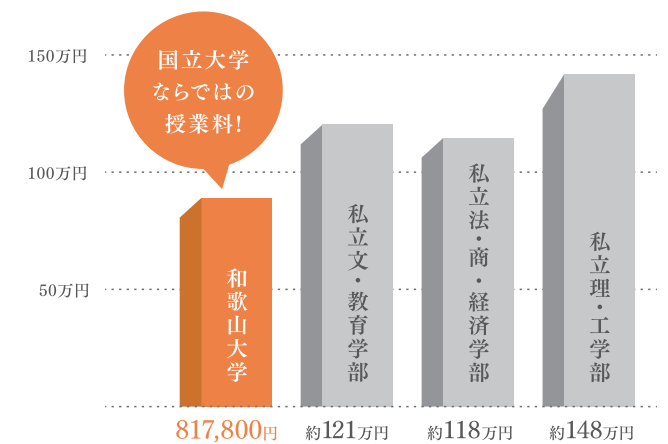
「初年度納付金」=入学科と授業料を合わせて初年度に納付する金額で、文部科学省が私立大学の平均金額を発表しています。和歌山大学の初年度納付金は、全学部共通の817,800円。私立とくらべて文系で約30万円、理系で約60万円も安くなっています。

●私立大学 初年度納付金の平均

- 文・教育学部 約121万円
- 法・商・経済学部 約118万円
- 理・工学部 約148万円

※文部科学省:令和5年度
私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額
(定員1人当たりの調査より抜粋)

●和歌山大学初年度納付金 817,800円 (2024年度入学科・授業料／全学部共通)



高等教育の修学支援新制度(入学科・授業料免除と給付奨学金)

文部科学省による高等教育の修学支援新制度により、2020 年度から給付奨学金の拡充および新しい授業料免除制度が実施されています。本学は、「大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)」による修学支援の対象機関となる大学として認定されています。詳細は、学生センターホームページ(授業料/経済援助ページ)をご覧ください。

●日本学生支援機構給付奨学金 (入学科・授業料免除制度)

入学科・授業料免除と給付奨学金を併せて受けることができる制度です。経済的な理由で、学び続けることをあきらめずにすむよう2つの支援で学びをサポートします。

給付奨学金と授業料免除の額

区分	給付奨学金(月額)		授業料免除(年額)	
	自宅通学	自宅外通学	減免額	支払額
第Ⅰ区分 (満額支援)	29,200円 (33,300円)	66,700円	535,800円	0円
第Ⅱ区分 (2/3支援)	19,500円 (22,200円)	44,500円	357,200円	178,600円
第Ⅲ区分 (1/3支援)	9,800円 (11,100円)	22,300円	178,600円	357,200円
第Ⅳ区分 (多子世帯に限る)	7,300円 (8,400円)	16,700円	535,800円	0円

※令和7年度から修学支援新制度の拡充により、多子世帯に属している学生は所得制限なく授業料が全額免除となります。
※生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設などから通学し、「自宅通学」扱いの人は、カッコ内の金額となります。
※学業基準と家計基準の両方を満たす必要があります。
※家計状況により年度途中で区分の変更や制度に該当しなくなる場合があります。
※この制度は、私費外国人留学生、大学院生は対象外となります。

その他の奨学金制度

●日本学生支援機構貸与奨学金

無利子の第一種、有利子の第二種があり、併用も可能です。

●和歌山大学独自の奨学金制度

[家計急変奨学金]学費負担者の失職、破産、倒産、病気、死亡もしくは地震・風水害の被害などの理由により、修学の継続困難となった学生への救済措置として設けられた貸与型の奨学金です。

●地方公共団体などの奨学金

地方公共団体や各種団体などが扱っている育英奨学金制度があります。

詳細は、
学生センターホームページ
(授業料/経済援助ページ)
をご覧ください。



<https://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/>

その他のサポート制度

●傷害保険制度 [学生教育研究災害傷害保険(学研災)]

学研災は、学生が通学中や大学の教育研究中及び課外活動などにおいて被った不慮の事故による傷害に対し、救済措置として設けられたものです。

●留学生支援 [奨学金]

外国人留学生向けの奨学金としては、次のようなものがあります。
■文部科学省外国人留学生学習奨励費 ■民間奨学金団体奨学金 など

CAMPUS MAP

誰でもウエルカム！ほっこりスペース



3 西4号館2F 多目的スペース
紀州材を使用した校舎は温かみがあり、
つつい長居してしまいそう。
主に観光学部生が利用



1 東3号館中央棟1F
キャンパススクエア

カフェのようなオシャレな空間で、
ゆったりとした時間を過ごせます。
主に教育学部生が利用



2 西3号館1F
キャンパススクエア

いくさの香り漂う量のスペースで、
友人や先生と心ゆくまで語り合おう。
主に経済学部生が利用



4 北1・3号館
リフレッシュラウンジ

8Fは、和歌山市内を一望できる、
学内でも屈指の絶景スポットです。
主にシステム工学部生が利用

Menu 学食おすすめメニュー

A 第一食堂 D GENKI食堂

- おすすめ NO.1 チキン南蛮
おすすめ NO.2 オクラの巣ごもり玉子
おすすめ NO.3 大学芋
おすすめ NO.4 さっぱり豚おろしうどん
おすすめ NO.5 カツカレー



B レストラン ある日のメニュー

ハッシュドビーフオムライス

購入後、天気の良い日に
屋外で友人たちとランチ
をしたり、そのまま店内で
食べたりできます。



C デイリーヤマザキ

- おすすめ NO.1 ベーコンポテト
おすすめ NO.2 ホットドッグ
おすすめ NO.3 メロンパン



E レストラン フルール

フルールランチ
(手作りハンバーグ・エビフライ・魚フライ)
毎日内容が変わる「日替りランチ」や「定食各種」・「カ
レー」・「丼ぶり」など、豊富なメニューがあり、テイクア
ウトメニュー(各種お弁当・丼ぶりなど)も人気です！

インドから取り寄せた複数のスパイスを組み合
わせて作り、数種類の果物や肉の旨みをギュッ
と煮込み凝縮した本格手作りビーフカレーです。
牛すじカレー



3個ハンバーグでボリューム満点！
トリプルハンバーグ



ハンバーグ&海老フライ
(ライス・味噌汁付)

wakayama univ.

キャンパス マップ



詳しくはこちら

- W1 西1号館
経済学部
国際イニシアティブ基幹
・国際観光学研究センター
- W2 西2号館
経済学部
- W3 西3号館
経済学部
- W4 西4号館
観光学部
- W5 西5号館
学生センター
学術情報センター
図書館
紀州経済史文化史研究所
教養の森
データ・インテリジェンス教育研究センター
デイリーヤマザキ
- W6 ふれあい会館
GENKI食堂
レストランフルール

- S1 南1号館
大学本部事務局
広報室
戦略情報室
キャンパスライフ・健康支援センター
- S2 大学会館
第一食堂
書籍購買店
レストラン
- S3 栄谷会館
- S4 陸上競技場
- S5 課外活動施設II
- S6 課外活動施設V
- S7 プール
- S8 学生寮 男子
- S9 学生寮 女子



和歌山大学マスコットキャラクター
わだにゃん

北門
(徒歩・自転車のみ)

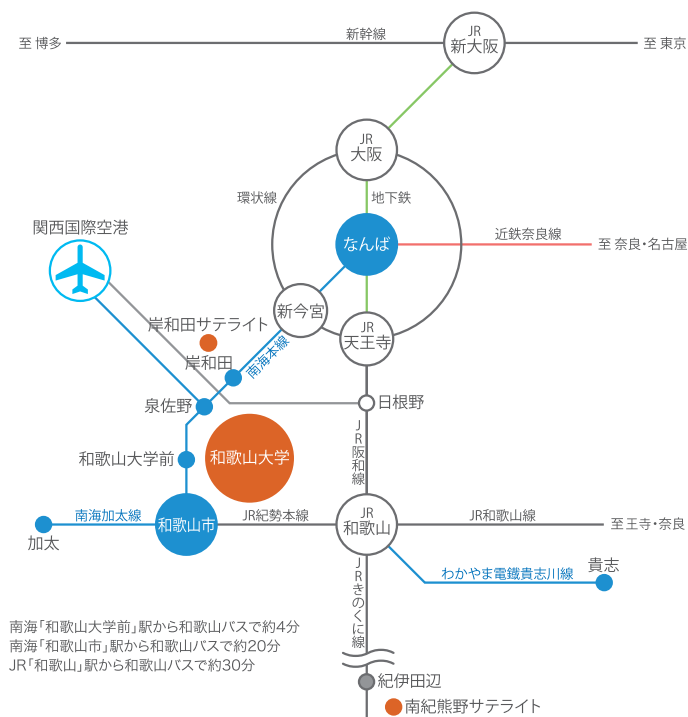
- N1 北1号館
システム工学部
紀伊半島価値共創基幹
・食農総合研究教育センター
・災害科学・レジリエンス共創センター
- N2 北2号館
総合研究スペース
アントレプレナーシップデザインセンター
学生自主創造支援部門(クリエ)
- N3 北3号館
システム工学部
- N4 北4号館
産学連携イノベーションセンター
アントレプレナーシップデザインセンター
起業家精神面談教育部門
- N5 多目的グラウンド
- N6 課外活動施設IV
- N7 実験農場
- N8 多目的広場

- E1 東1号館
国際イニシアティブ基幹
・日本学教育研究センター
キャリアセンター
- E2 東2号館
教育学部
- E3 東3号館
教育学部
教職大学院
社会インフォマティクス学環
- E4 東4号館
教育学部
・特別支援教育
- E5 東5号館
教育学部
・音楽教育・美術教育
・技術教育・幼児教育
- E6 体育館・武道場
- E7 テニスコート
- E8 課外活動施設I
- E9 課外活動施設III
- E10 弓道場
- E11 球技コート
- E12 小運動場
- E13 課外活動施設VI
- E14 トレーニングルーム

- レストラン・喫茶
- 売店
- 書籍・雑誌
- キャッシュサービス
- 救護所
- 多目的トイレ
- AED(自動体外除細動器)



アクセスマップ



入試データ

令和8年度(2026年度) 入学選抜日程

決まり次第、
ホームページなどを
通じて公表します。



令和8年度(2026年度) 選抜資料請求

テレメールを利用して
募集要項などの請求
ができます。



- 上記以外の資料請求は、
大学ホームページ
「入試情報」の「募集要項
の公表と請求方法」を
ご覧ください。



<https://www.wakayama-u.ac.jp>

〒640-8510 和歌山市栄谷930
和歌山大学 〔広報室〕TEL.073-457-7010
〔入試課〕TEL.073-457-7116